

シート機能 F A Q

【CADWe'll CAPEⅢ編】



株式会社ダイテック

平成 23 年 11 月

<Ver1.0>

はじめに

この度は、「CADWe'll CAPEⅢ (以下「CADWe'll CAPE」)」をご採用いただき誠にありがとうございます。

本書「シート機能F A Q【CADWe'll CAPEⅢ編】」は、「CADWe'll CAPE」をお使いいただく方のために、シート機能についてよくある質問などをまとめて掲載しております。

本書に書かれている事項をご自分で操作しながら、「CADWe'll CAPE」の動作・結果・機能を確認していただき、「CADWe'll CAPE」を幅広くご活用ください。

別冊の「シート機能運用ガイド【CADWe'll CAPEⅢ編】」では、シート機能を活用した図面の作成方法について説明しておりますので、併せてご利用ください。


設備設計・施工業務に最適な「CADWe'll CAPE」を、是非ご使用のパソコンの常用ソフトとして末永くご活用ください。


株式会社 ダイテック

- 「CADWe'll CAPEⅢ」は株式会社ダイテックの商標であり、「CADWe'll CAPEⅢ」にかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ダイテックに帰属します。
- Microsoft , Windows , Windows 7 , Windows Vista , Windows XP および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載されている全ての社名、製品名はそれぞれの会社の登録商標または商標です。
- 本文中に™、®、©は明記していません。
- 本書の記載内容は、予告なく変更することがあります。

本文中のメニューの表記について

CAPE のメニュー※は、「通常メニュー」「簡易メニュー」の 2 通りの表示形式があります。本文中では、「通常メニュー」で表示されるメニュー名で表記を統一しています。

※メニューの表示は、[メニュー簡易化]をクリックすることで切り替えることができます。

このアイコンは、メニューバー、ツールバーには初期表示されません。メニューバーの[ツール]ー[ツールバーカスタマイズ]をクリックし、[カスタマイズ]ダイアログの「表示」分類にある  アイコンをツールバーヘドラッグで追加すると使用することができます。

FAQ一覧

1 設定

Q1-1	シートの縮尺を調べるには	1
Q1-2	図面縮尺と違う縮尺のシートを作成するには	1
Q1-3	シートを追加するには	2
Q1-4	シート見出しの順序を変更するには	2
Q1-5	シート名称を変更するには	3
Q1-6	シートの設定を変更するには	4
Q1-7	シートの表示状態を変更するには	5
Q1-8	複数のシートを選択するには	6
Q1-9	シート見出しの文字サイズを変更するには	7
Q1-10	シート上の図形を単色で表示するには	8
Q1-11	シートの単色指定を一括で解除するには	9
Q1-12	シートの状態によってシート見出しの色、フォントを設定するには	9
Q1-13	既にあるシートグループにビューポートを追加するには	10
Q1-14	ビューポートを多角形で指定するには	11
Q1-15	シートグループの名称を変更するには	12
Q1-16	シートグループの縮尺を変更するには	13
Q1-17	印刷倍率とは	14
Q1-18	ビューポートの参照元の領域枠に表示されるシートのグループ名称、シート名称の文字サイズを変更するには	15
Q1-19	シートグループから「通常」シートグループへ簡単に切り替えるには	15
Q1-20	シートグループを解除するには	16
Q1-21	シートグループを解除すると図形はどうなりますか	16
Q1-22	シートグループの用紙サイズを変更するには	17
Q1-23	1/60 の全体図から 1/30 詳細図を作成するには	17
Q1-24	傾いたシートグループを設定するには	18
Q1-25	用紙枠を、「通常」シートグループで「横置き」、シートグループで「縦置き」に設定するには	20
Q1-26	シートグループの重なった部分を非表示にするには	20

2 表示

Q2-1	縮尺 1/20 のシートを追加したが、タイトルバーには 1/50 と表示されます	21
Q2-2	シート上の図形の表示優先順位について	21
Q2-3	シート上の図形を選択できないようにするには	21
Q2-4	シート見出しを好きな位置に追加できますか	21
Q2-5	シート上の建築図の色を薄く表示するには	22
Q2-6	シートを単色指定に設定しても表示が変わりません	22
Q2-7	カレントシートを単色で表示されないようにするには	22
Q2-8	シートの単色指定を設定している場合、補助線は何色で表示されますか	22
Q2-9	シート見出しがたくさんあるときに、隠れて見えないシート見出しを表示するには	23
Q2-10	「通常」シートグループのシートの単色指定をシートグループのビューポートに反映するには	23

Q2-11	シートごとに図形を確認するには	24
Q2-12	「通常」シートグループでビューポートの参照元を確認するには	25
Q2-13	シートグループのビューポート枠を削除するには	25
Q2-14	シートグループを削除するには	25
Q2-15	縮尺 1/200 の「通常」シートグループから 1/50 のシートグループを作成するとビューポートのシンボルの大きさはどうなりますか	26
Q2-16	縮尺 1/50 の図面で 1/20 のシートグループを作成するとビューポートの文字が大きすぎます	26
Q2-17	ビューポートの位置・領域のサイズを変更するには	26
Q2-18	ビューポートに表示されない図形を表示するには	28

3 移動複写

Q3-1	シートをコピーするには	29
Q3-2	図形や文字を別のシートに移動複写するには	29
Q3-3	「通常」シートグループの図形を他のシートグループに複写するには	30
Q3-4	シート名称「XXXX (1)」「XXXX (2)」の図形を別の図面に複写すると「XXXX (1)」にまもってしまいます	31
Q3-5	[シート機能]－[移動複写]を起動すると選択が解除されてしまいます	31
Q3-6	別のシートへの移動複写を「同じ大きさ」の設定で行うと部材情報はどうなりますか	32
Q3-7	図形を別のシートに移動すると部材が線分になってしまいます	32
Q3-8	ビューポートを移動する時に、別のビューポートが重なって指定できません	33

4 印刷

Q4-1	シートグループを連続印刷するには	34
------	------------------	----

5 運用

Q5-1	シートを作成する時のポイント	35
Q5-2	1F 図面のシートグループやシートを 2F 図面で使用するには	35
Q5-3	建築図の変更内容を比較するには	35
Q5-4	シートグループにある 2 つのビューポートを通り芯の位置で合わせるには	36
Q5-5	シートパターンを登録している CAPE 図面を CAPE2004 製品で保存するとシートパターンはどうなりますか	37
Q5-6	CAPEⅢで作成したシートパターンを CAPE2007 製品で再現できますか	37

6 図面登録

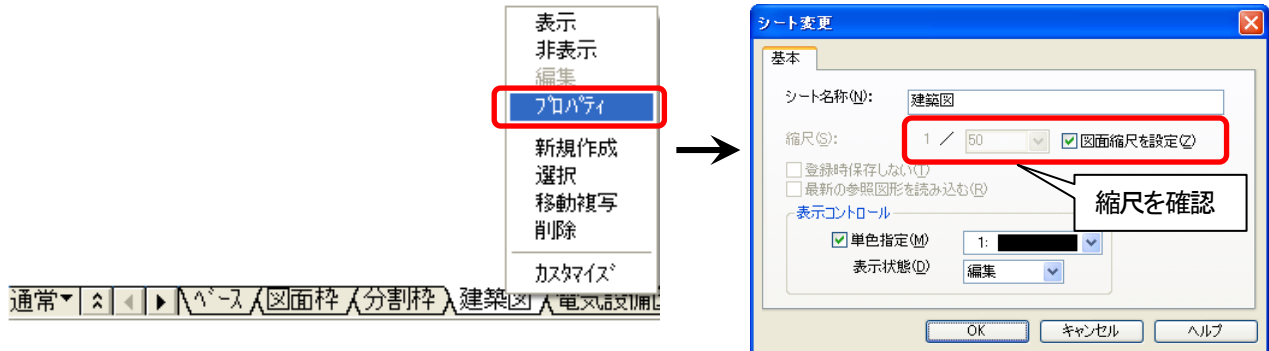
Q6-1	シートやシートグループを図面として登録するには	38
Q6-2	シートグループを[シート機能]－[図面登録]で登録すると図形はどうなりますか	38
Q6-3	表示されているシートグループを DXF・DWG 形式の図面として保存するには	38
Q6-4	シートグループを jww 形式で保存するには	39
Q6-5	シートグループを含むファイルを DXF・DWG 形式で保存するとどうなりますか	39

1 設定

Q1-1 シートの縮尺を調べるには

シート機能の[プロパティ]で確認できます。

シート見出し上で右クリックし、**[プロパティ]**を選択する※と、**[シート変更]**ダイアログが表示され、縮尺を確認できます。(※)シート見出しをダブルクリックしても可。



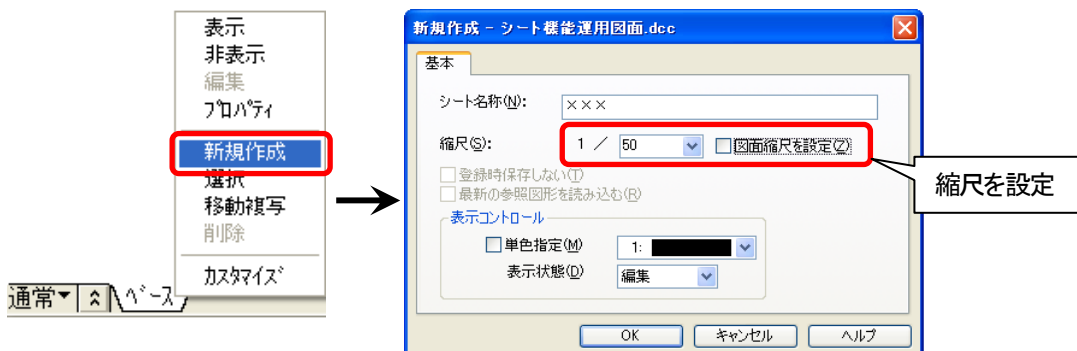
- ✔ タイトルバーにも縮尺が表示されていますが、これは「図面縮尺」(「ベース」シートの縮尺)です。カレントシートの縮尺ではありませんのでご注意ください。
図面縮尺(「ベース」シートの縮尺)は、メニューバーの**[ファイル]ー[用紙サイズ・縮尺設定]**で設定しますので、シート機能の**[プロパティ]**では変更できません。
- ✔ 「ベース」シート以外のシートは、**[図面縮尺を設定]**項目のチェックボックスがオンの場合、図面縮尺と同じ縮尺に設定されます。
- ✔ シート見出しのツールチップで縮尺を確認することもできます。(「Q2-1 縮尺 1/20 のシートを追加したが、タイトルバーには 1/50 と表示されます」を参照してください。)
- ✔ メニューバーの**[設定]ー[シート機能]ー[設定]**の**[シート設定]**ダイアログでも縮尺を確認することができます。

Q1-2 図面縮尺と違う縮尺のシートを作成するには

●方法①ー右クリックメニューの**[新規作成]**でシートを作成する

シート機能の**[新規作成]**で異縮尺のシートを追加することができます。

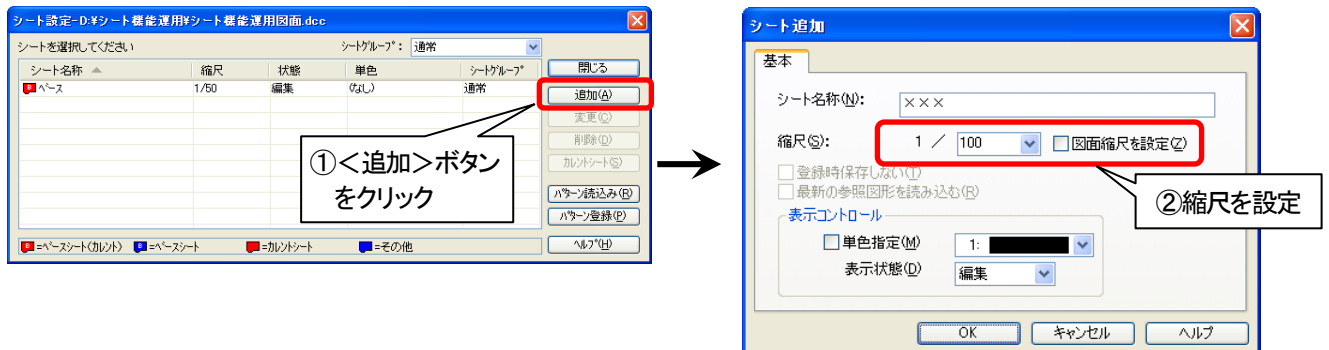
シート見出し上で右クリックし、**[新規作成]**を選択すると、**[新規作成]**ダイアログが表示されますので、**[図面縮尺を設定]**項目のチェックボックスをオフにして縮尺を設定します。



●方法②ーシート設定ダイアログでシートを作成する

[シート設定]でシートを追加できます。

メニューバーの[設定]ー[シート機能]ー[設定]をクリックすると、[シート設定]ダイアログが表示されますので、<追加>ボタンをクリックしてシートを追加します。



✔ [シート設定]ダイアログは、<シート管理>ボタンを右クリックして表示することもできます。



Q1-3 シートを追加するには

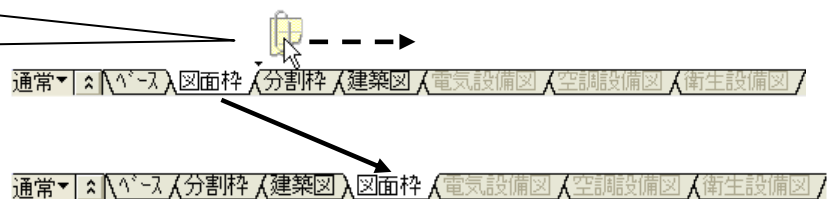
シートの[新規作成]で新規にシートを追加できます。

✔ シートの作成方法は、「Q1-2 図面縮尺と違う縮尺のシートを作成するには」を参照してください。

Q1-4 シート見出しの順序を変更するには

移動したいシート見出しをドラッグし、挿入したい位置まで移動させます。

シート見出し上でマウスの左ボタンを押したまま移動し、移動したい位置でマウスの左ボタンを離します



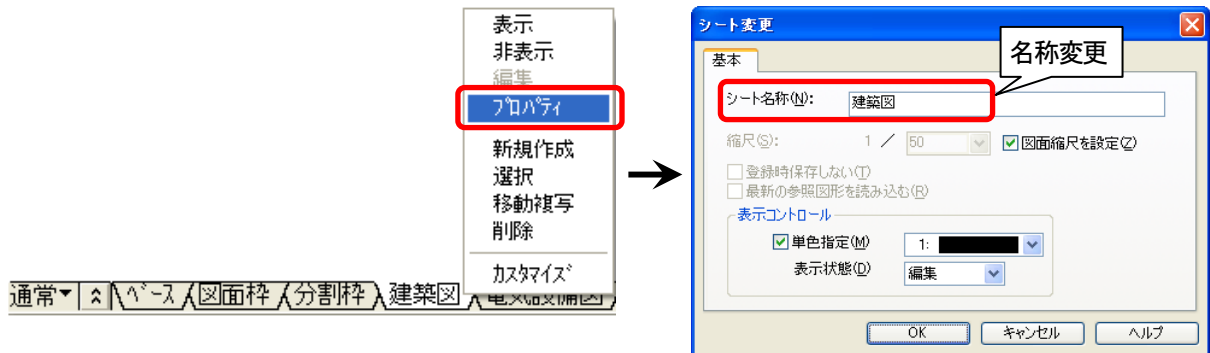
Q1-5 シート名称を変更するには

●方法①ー右クリックメニューの[プロパティ]でシート名称を変更する

シートの[プロパティ]でシート名称を変更できます。

シート見出し上で右クリックして[プロパティ]を選択し※、[シート変更]ダイアログにてシート名称を変更します。

(※)シート見出しをダブルクリックしても可。

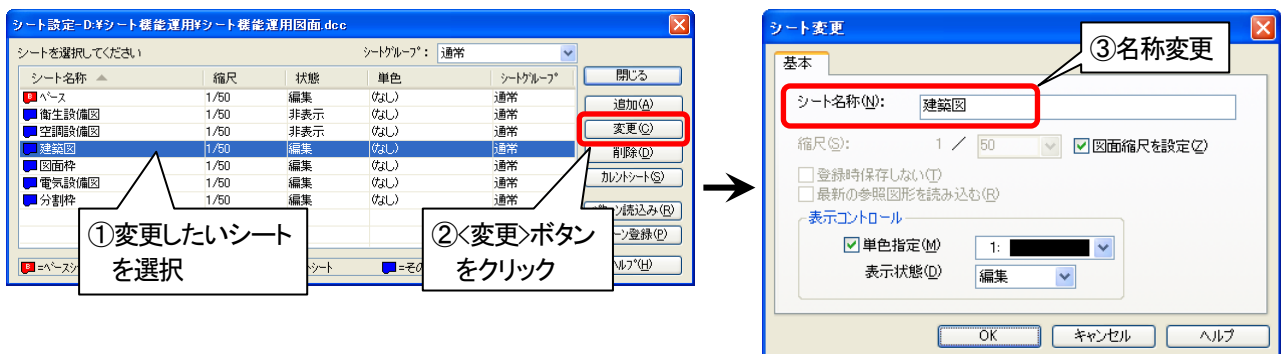


🔍 シート名称については、「Q5-1 シートを作成する時のポイント」を参照してください。

●方法②ーシート設定ダイアログでシート名称を変更する

[シート設定]でシート名称を変更できます。

メニューバーの[設定]ー[シート機能]ー[設定]をクリックすると、[シート設定]ダイアログが表示されますので、<変更>ボタンをクリックしてシート名称を変更します。



🔍 [シート設定]ダイアログは、<シート管理>ボタンを右クリックして表示することもできます。

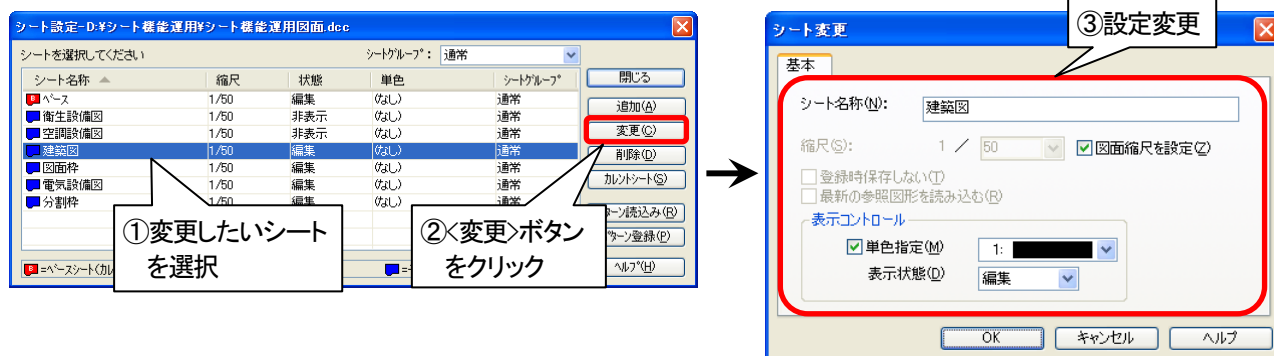


Q1-6 シートの設定を変更するには

●方法①ーシート設定ダイアログでシートの設定を変更する

[シート設定]でシートの設定を変更できます。

メニューバーの[設定]ー[シート機能]ー[設定]をクリックすると、[シート設定]ダイアログが表示されますので、<変更>ボタンをクリックしてシートの設定を変更します。



✓ [シート設定]ダイアログは、<シート管理>ボタンを右クリックして表示することもできます。



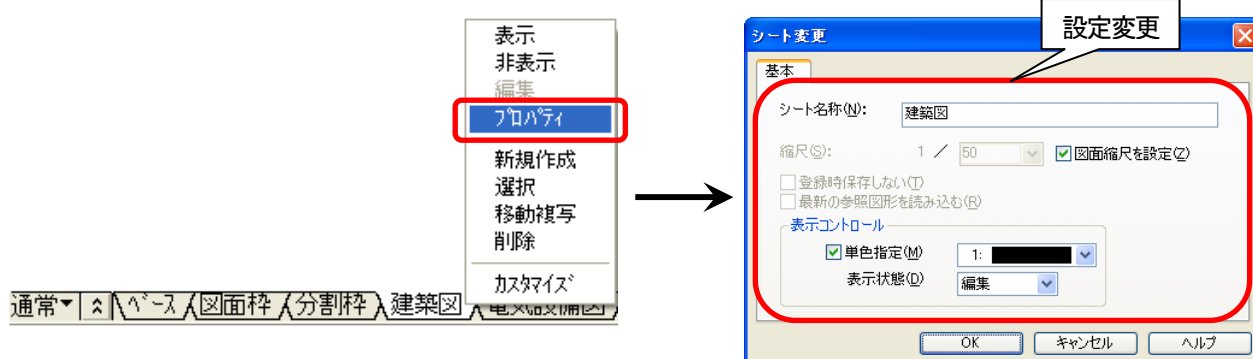
✓ シートを複数選択し、<変更>ボタンをクリックすると、シート名称以外の設定を一度に変更することもできます。
シートの複数選択の方法は、「Q1-8 複数のシートを選択するには」を参照してください。

●方法②ー右クリックメニューの[プロパティ]でシートの設定を変更する

シートの[プロパティ]でシートの設定を変更できます。

シート見出し上で右クリックし、[プロパティ]を選択※、[シート変更]ダイアログにて設定を変更します。

(※)シート見出しをダブルクリックしても可。



Q1-7 シートの表示状態を変更するには

●方法①ーシート設定ダイアログで表示状態を変更する

[シート設定]で表示状態を変更できます。

メニューバーの[設定]ー[シート機能]ー[設定]をクリックすると、[シート設定]ダイアログが表示されますので、シートを個別または複数選択し、右クリックにて表示状態を変更します。



✔ [シート設定]ダイアログは、＜シート管理＞ボタンを右クリックして表示することもできます。

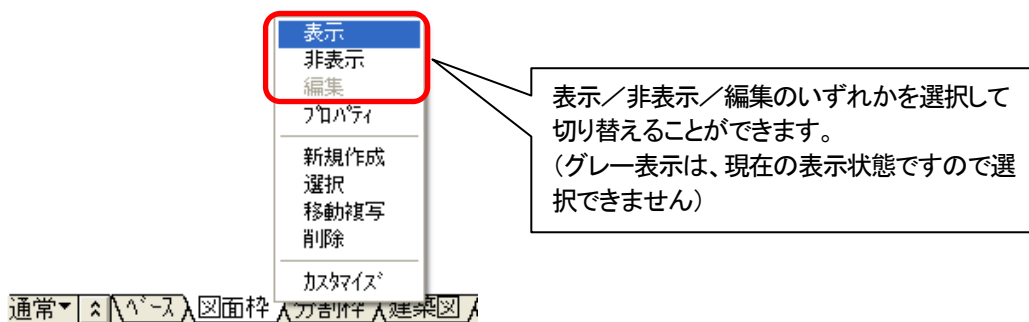


✔ シートの複数選択の方法は、「Q1-8 複数のシートを選択するには」を参照してください。

●方法②ー右クリックメニューで表示状態を切り替える

変更したいシート見出し上で右クリックし、メニューから表示状態を選択することができます。

シート見出しは個別または複数選択が可能です。



✔ 複数選択の方法は、「Q1-8 複数のシートを選択するには」を参照してください。

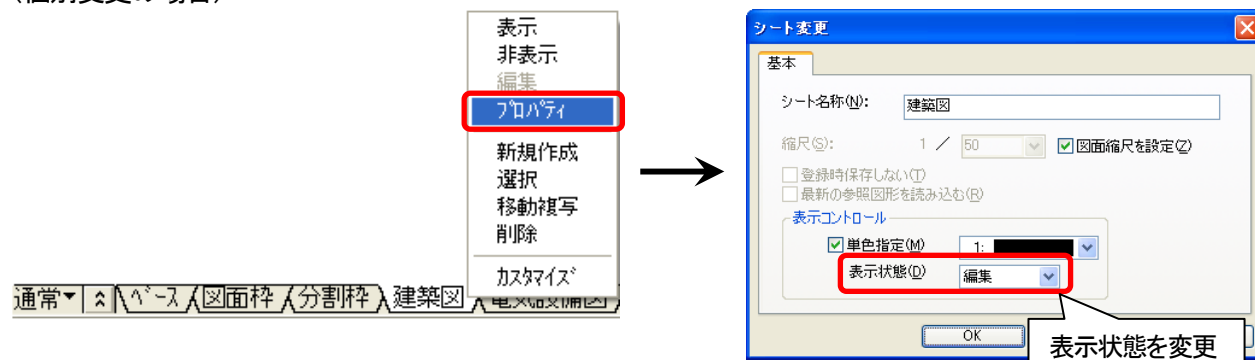
●方法③ー右クリックメニューの[プロパティ]で表示状態を変更する

シートの[プロパティ]で表示状態を変更できます。

変更したいシート見出しを個別または複数選択後、シート見出し上で右クリックし、[プロパティ]を選択して※、[シート変更]ダイアログにて表示状態を変更します。

(※)シート見出しを個別選択する場合は、シート見出しをダブルクリックしても可。

(個別変更の場合)



🔄 複数選択の方法は、「Q1-8 複数のシートを選択するには」を参照してください。

Q1-8 複数のシートを選択するには

シート見出しや[シート設定]ダイアログに表示されたシート一覧は、複数選択が可能です。

シート見出し



[シート設定]ダイアログ内のシート一覧



●複数選択の方法

<Ctrl>+<左クリック>	選択したいシート見出し(またはシート一覧のシート名称)を 1 つずつ個別に選択することができます。
<Shift>+<左クリック>	<p>選択範囲のシート見出し(またはシート一覧のシート名称)を左クリック、<Shift>+<左クリック>で指定すると、範囲内のシート見出し(またはシート一覧のシート名称)を一度に選択できます。</p> <p>例,[図面枠][分割枠][建築図]シート見出しを選択する場合</p>

🔄 選択したシートを解除する場合は、<Ctrl>+<左クリック>で個別に解除できます。

Q1-9 シート見出しの文字サイズを変更するには



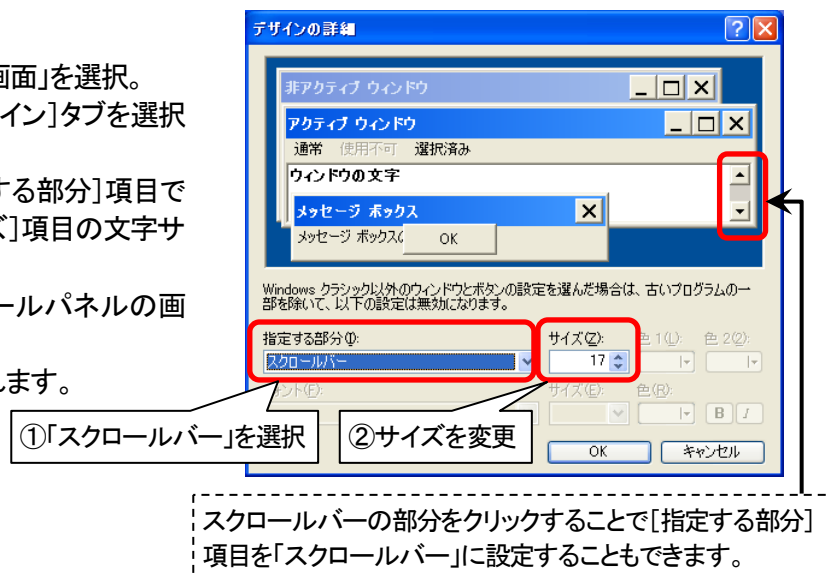
シート見出しの文字サイズは、Windows コントロールパネルのスクロールバーの文字サイズの設定を参照しています。下記の手順にて文字サイズを変更できます。

- ① 文字サイズは、「17」前後が標準です。
- ② コントロールパネルの設定を変更すると、他のアプリケーションにも影響がありますのでご注意ください。

●サイズ変更手順

(Windows XP の場合)

- ① Windows コントロールパネルの「画面」を選択。
- ② [画面のプロパティ] 画面にて[デザイン]タブを選択し、<詳細設定>ボタンをクリック。
- ③ [デザインの詳細] 画面にて[指定する部分]項目で「スクロールバー」を選択し、[サイズ]項目の文字サイズを変更。
- ④ <OK>ボタンをクリックし、コントロールパネルの画面を全て閉じる。
- ⑤ CAPE を再起動後、設定が反映されます。



(Windows 7 の場合)

- ① Windows コントロールパネルの「個人設定」(または「デスクトップのカスタマイズ」をクリックして「個人設定」)を選択。
- ② [個人設定] 画面にて「ウィンドウの色」をクリック。
- ③ [ウィンドウの色とデザイン] 画面にて「デザインの詳細設定」をクリック。
- ④ [デザインの詳細] 画面にて[指定する部分]項目で「スクロールバー」を選択し、[サイズ]項目の文字サイズを変更して<適用>ボタンをクリック。
- ⑤ <OK>ボタンをクリックし、コントロールパネルの画面を全て閉じる。
- ⑥ CAPE を再起動後、設定が反映されます。

(Windows Vista の場合)

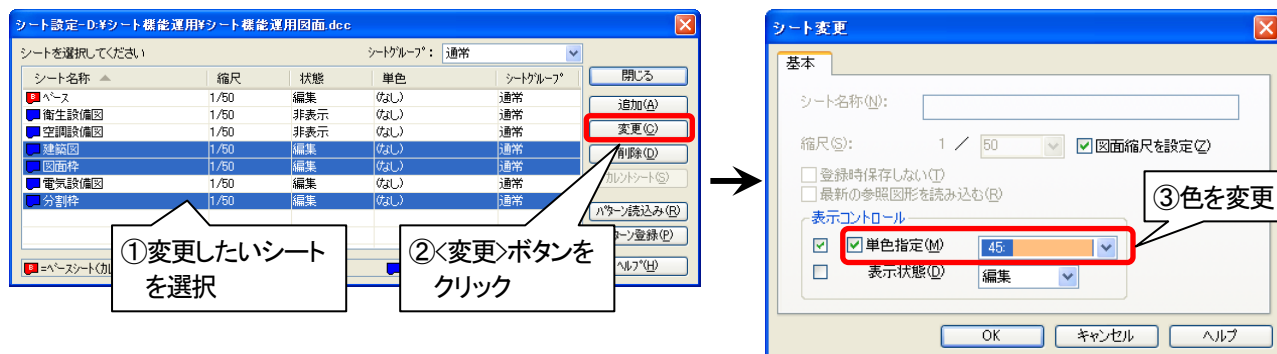
- ① Windows コントロールパネルの「個人設定」(または「デスクトップのカスタマイズ」をクリックして「個人設定」)を選択。
- ② [個人設定] 画面にて「ウィンドウの色とデザイン」をクリック。
- ③ [ウィンドウの色とデザイン] 画面にて「詳細な色のオプションを設定するにはクラシックスタイルの[デザイン]プロパティを開きます」をクリック。
- ④ [デザインの設定] 画面にて<詳細設定>ボタンをクリック。
- ⑤ [デザインの詳細] 画面にて[指定する部分]項目で「スクロールバー」を選択し、[サイズ]項目の文字サイズを変更。
- ⑥ <OK>ボタンをクリックし、コントロールパネルの画面を全て閉じる。
- ⑦ CAPE を再起動後、設定が反映されます。

Q1-10 シート上の図形を単色で表示するには

●方法①ー【一括変更】複数シート上の図形を単色指定する

[シート設定]にて一括で変更できます。

メニューバーの[設定]ー[シート機能]ー[設定]をクリックすると、[シート設定]ダイアログが表示されますので、シートを選択して<変更>ボタンをクリックし、[単色指定]項目の色を変更します。



✔ [シート設定]ダイアログは、<シート管理>ボタンを右クリックして表示することもできます。



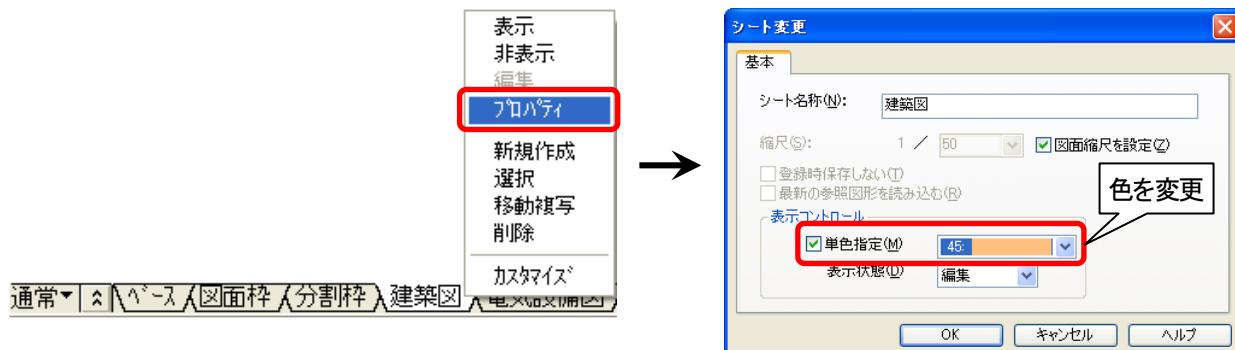
✔ シートの複数選択の方法は、「Q1-8 複数のシートを選択するには」を参照してください。

✔ 初期設定ではカレントシートは単色表示されませんので、表示を確認する場合は、別のシートをカレントシートに切り替えてください。詳しくは、「Q2-6 シートを単色指定に設定しても表示が変わりません」を参照してください。

●方法②ー【個別変更】右クリックメニューから個別にシート上の図形を単色指定する

シートの[プロパティ]で変更できます。

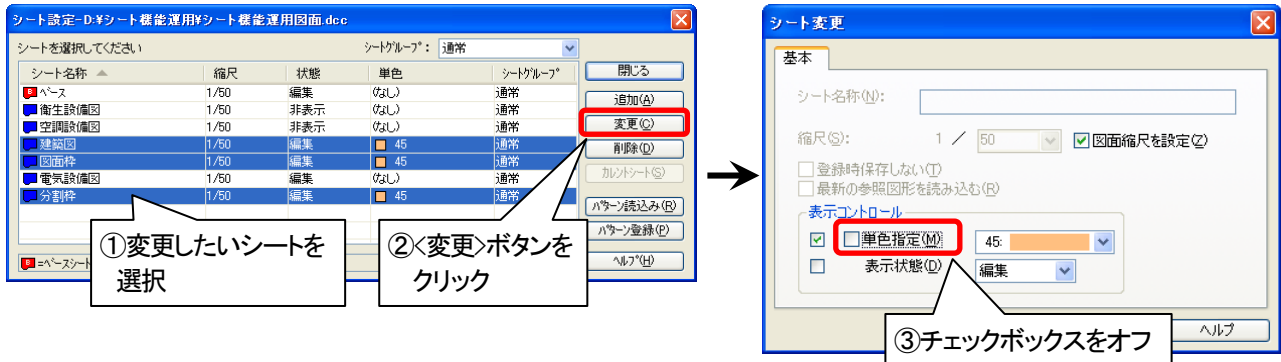
シート見出し上を右クリックし、[プロパティ]を選択し※、[シート変更]ダイアログにて[単色指定]項目の色を変更します。(※)シート見出しをダブルクリックしても可。



Q1-11 シートの単色指定を一括で解除するには

[シート設定]にて一括で解除できます。

「Q1-10 シート上の図形を単色で表示するには」と同様の方法で[シート変更]ダイアログを表示し、[単色指定]項目のチェックボックスをオフにします。



☑ [シート設定]ダイアログは、<シート管理>ボタンを右クリックして表示することもできます。

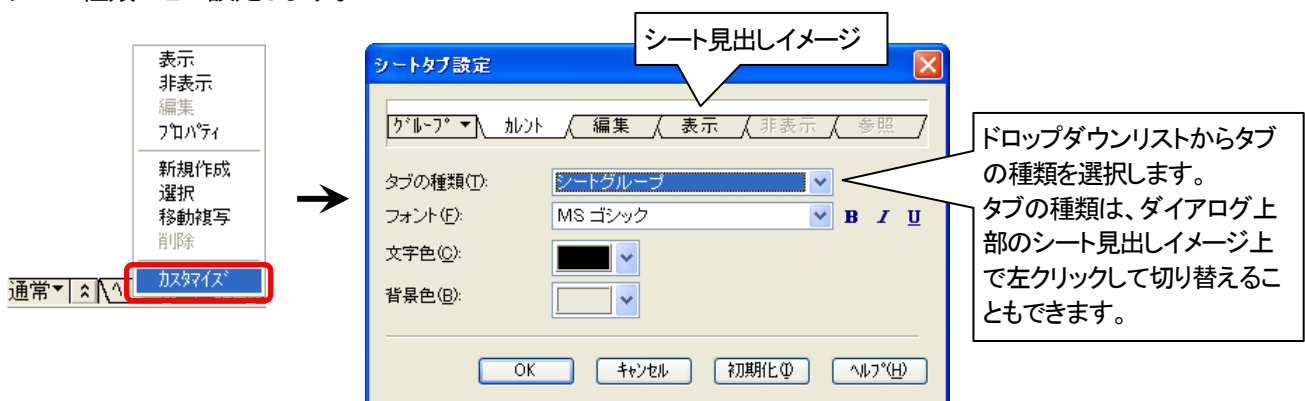


☑ シートの複数選択の方法は、「Q1-8 複数のシートを選択するには」を参照してください。

Q1-12 シートの状態によってシート見出しの色、フォントを設定するには

シートの[カスタマイズ]で設定できます。

シート見出し上で右クリックし、[カスタマイズ]を選択すると、[シートタブ設定]ダイアログが表示されますので、タブの種類ごとに設定します。



☑ PC ごとに設定が保持されますので、他の図面を開いたときも同じ設定が適用されます。

Q1-13 既にあるシートグループにビューポートを追加するには

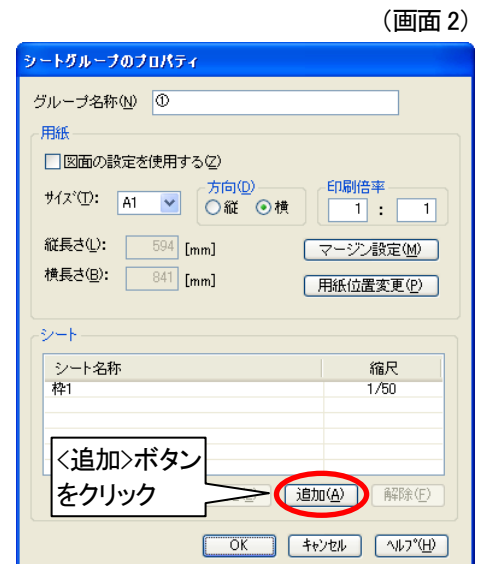
シートグループの[プロパティ]でビューポートを追加することができます。

●ビューポートの追加手順

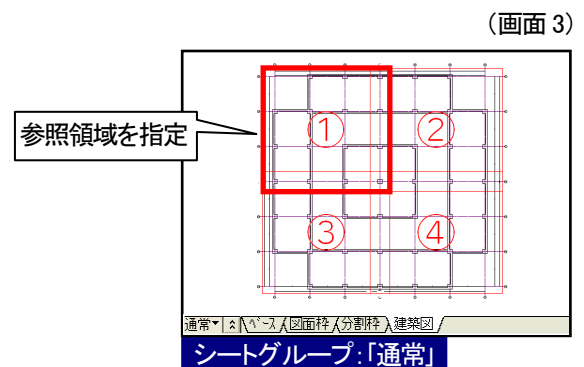
- ①シートグループ上で右クリックし、[プロパティ]を選択。
(画面 1)



- ②[シートグループのプロパティ]ダイアログが表示されますので、
<追加>ボタンをクリック。(画面 2)

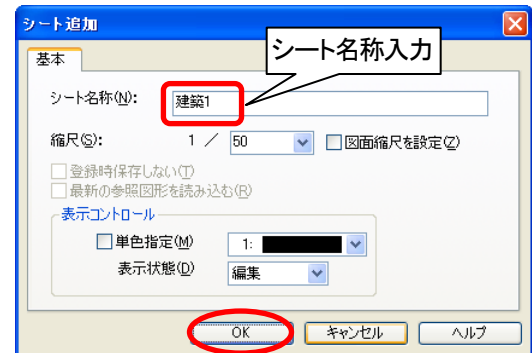


- ③「通常」シートグループで参照する領域を指定。(画面 3)



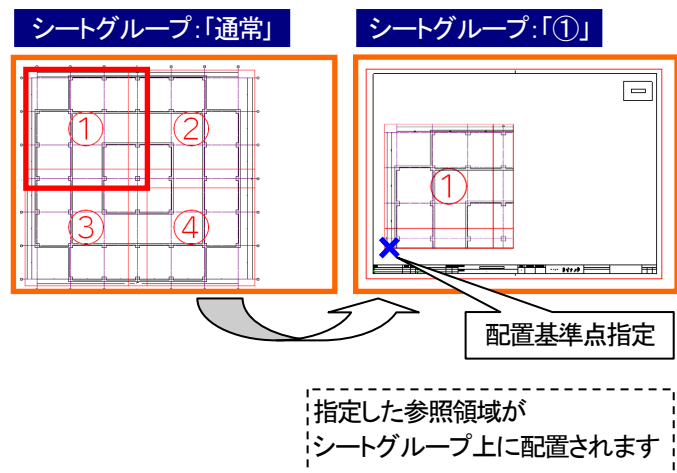
(画面 4)

- ④[シート追加]ダイアログが表示されますので、ビューポートの参照先シート名称等を設定し、<OK>ボタンをクリック。
(画面 4)



(画面 5)

- ⑤ビューポートの配置基準点を指定。(画面 5)



Q1-14 ビューポートを多角形で指定するには

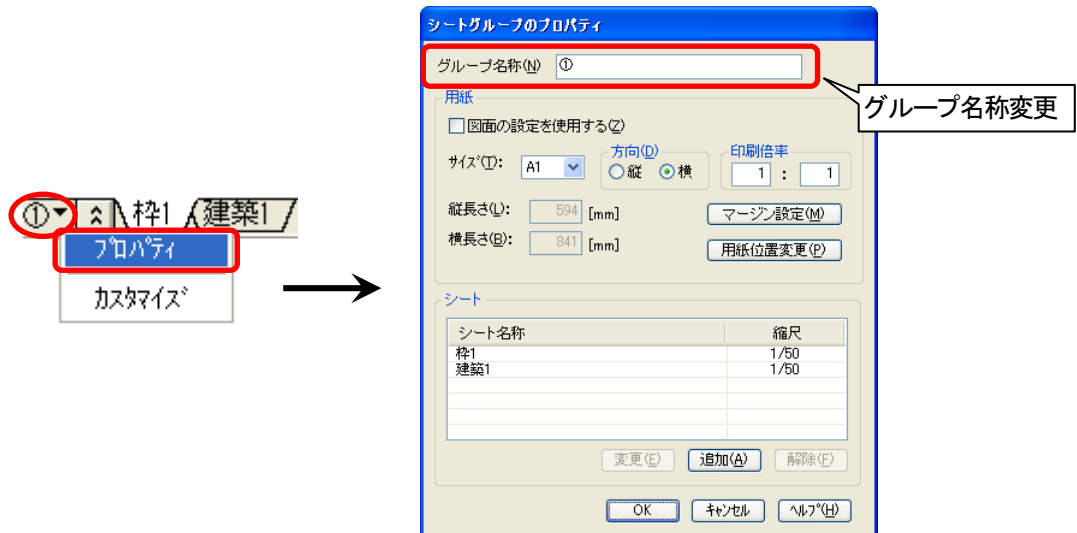
ビューポートを多角形で指定することはできません。対角で指定してください。

Q1-15 シートグループの名称を変更するには

シートグループの[プロパティ]で変更できます。

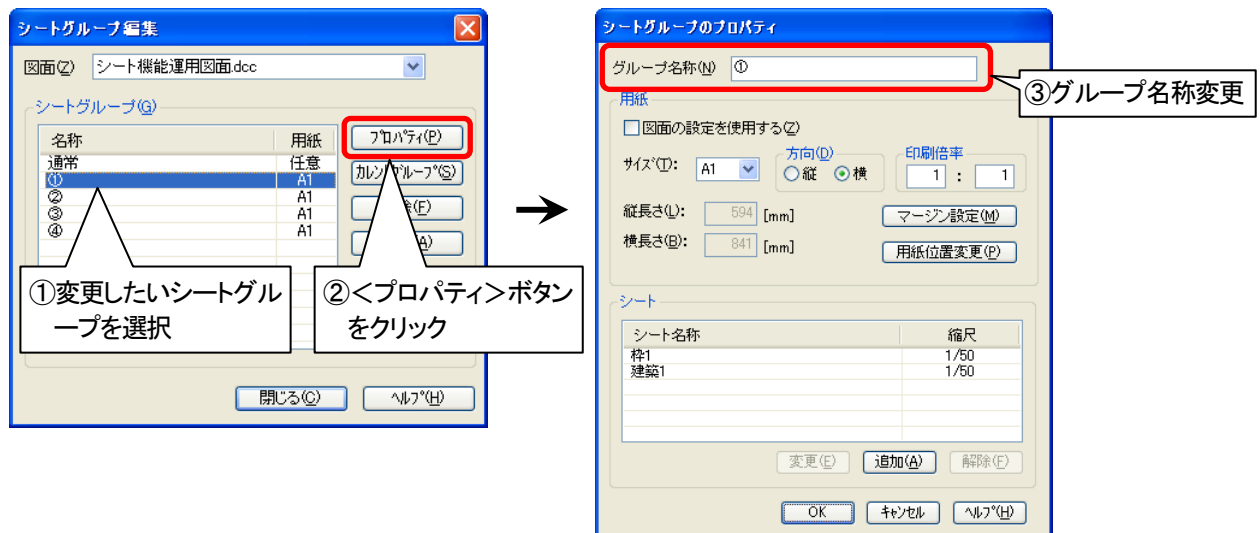
シートグループ上で右クリックし、[プロパティ]を選択※して、[シートグループのプロパティ]ダイアログにてグループ名称を変更します。

(※)シート見出し上で右クリックし、[シートグループ]を選択しても可。



🔍 カレントシートグループが「通常」の場合は、**通常**の右クリックメニューから[シートグループ]を選択し、[シートグループ編集]でも変更できます。

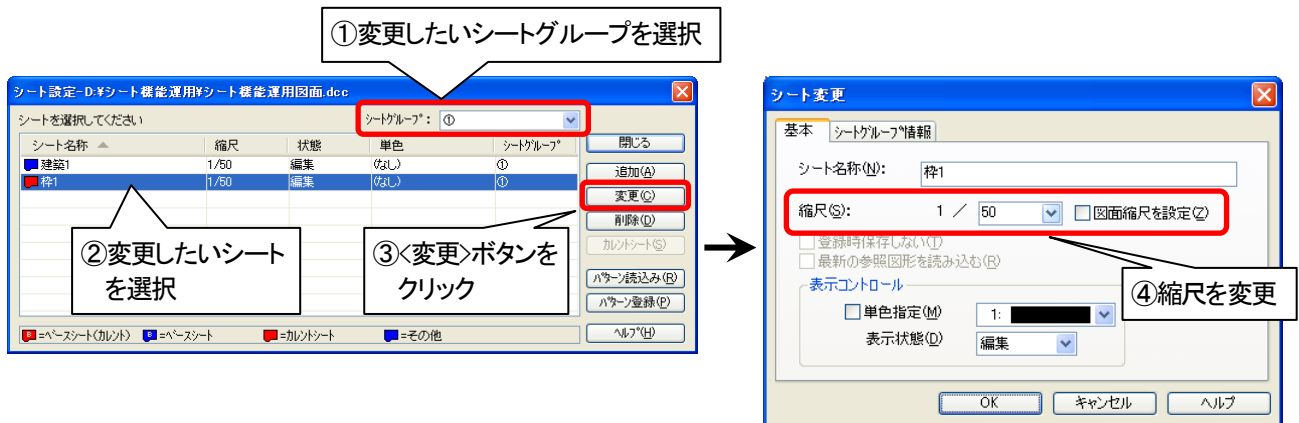
[シートグループ編集]ダイアログにて変更したいシートグループを選択後、<プロパティ>ボタンをクリックして、[シートグループのプロパティ]ダイアログでグループ名称を変更します。



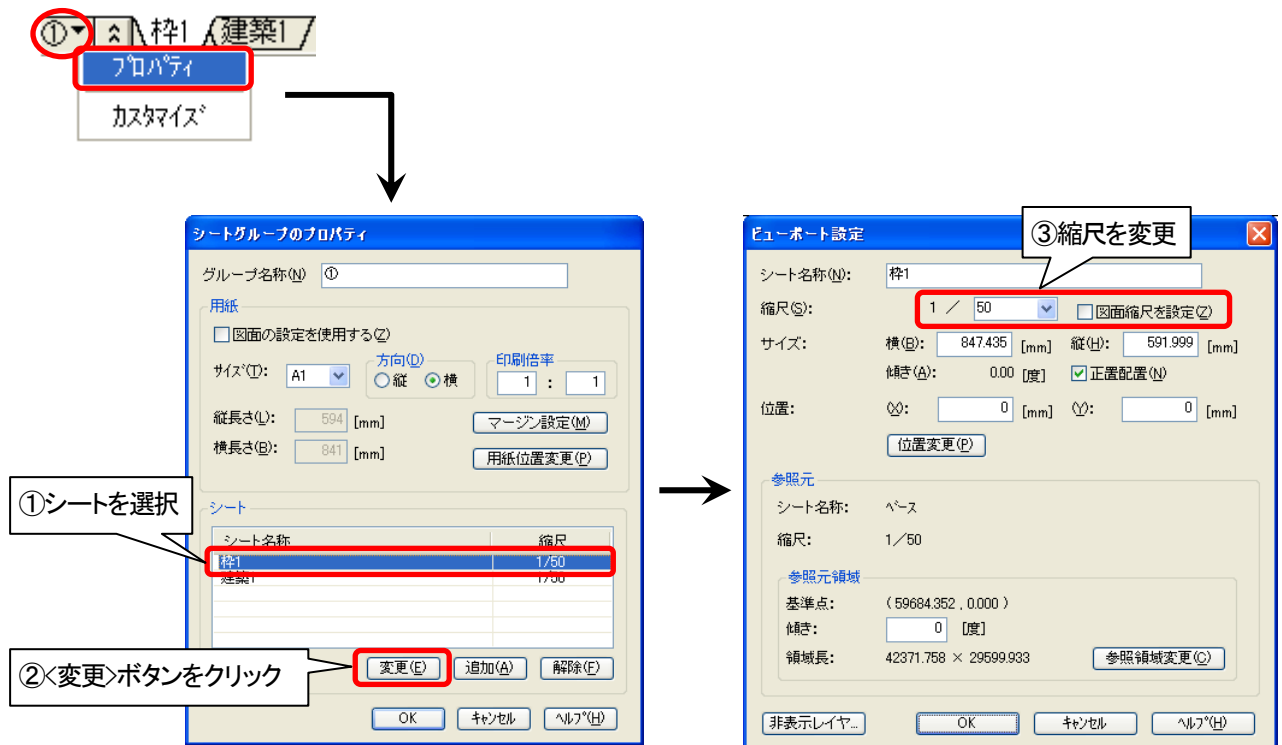
Q1-16 シートグループの縮尺を変更するには

メニューバーの[設定]－[シート機能]－[設定]で変更できます。

[シート設定]ダイアログにて[シートグループ]項目から変更したいシートグループを選択し、一覧から変更したいシートを選択後、<変更>ボタンをクリックして[シート変更]ダイアログの[縮尺]項目で縮尺を設定します。



上記以外に、シートグループ上で右クリックして[プロパティ]を選択し、[シートグループのプロパティ]ダイアログにて変更する方法もあります。



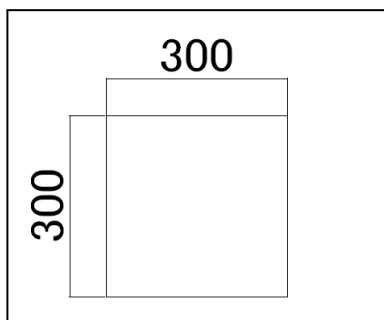
Q1-17 印刷倍率とは

印刷倍率とは、DWG の「印刷尺度」に相当するものです。

印刷尺度が設定されている DWG 図面を CAPE で読み込むと、[シートグループのプロパティ]ダイアログの[印刷倍率]に DWG の印刷尺度が設定されます。

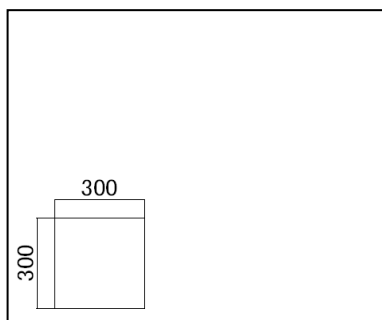
例えば、[印刷倍率] が「1:2」のシートグループを作成した場合、1/2 の大きさで図形が印刷されます。

■印刷倍率「1:1」の場合



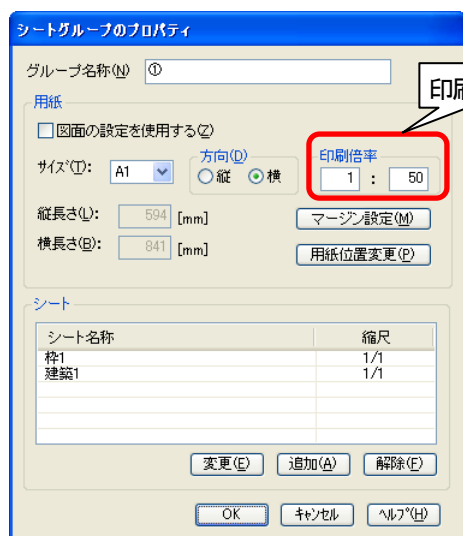
印刷時に 1/1 の大きさで出力

■印刷倍率「1:2」の場合

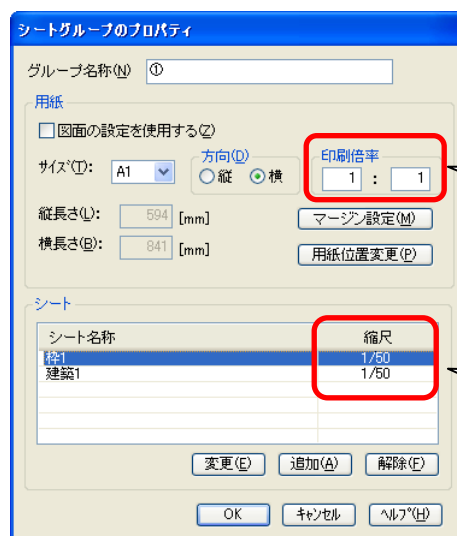


印刷時に 1/2 の大きさで出力

☑ [印刷倍率]で縮尺を設定していると、線幅や線種ピッチが正しく表示されない場合がありますので、[印刷倍率]を「1:1」に変更し、各シートの[縮尺]を設定することをお勧めします。



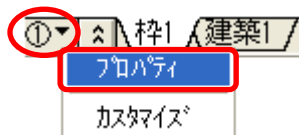
設定を変更



【例】DWG の印刷尺度が「1/50」の場合
印刷倍率は「1:50」に設定されます

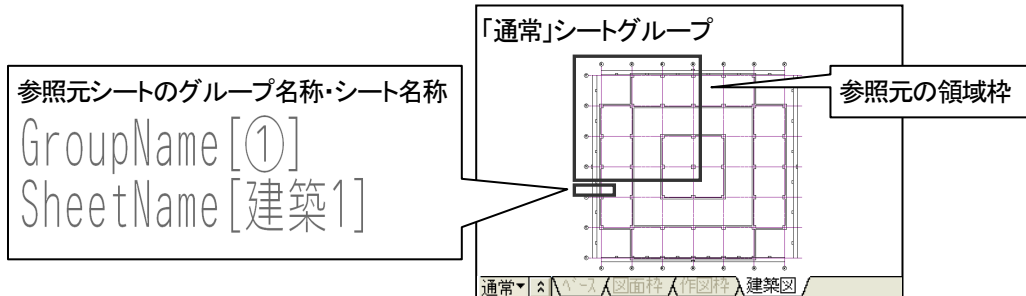
印刷倍率「1:1」、縮尺「1/50」の設定
を推奨

☑ [シートグループのプロパティ]ダイアログは、シートグループ上で右クリックし、[プロパティ]を選択すると表示されます。



Q1-18 ビューポートの参照元の領域枠に表示されるシートのグループ名称、シート名称の文字サイズを変更するには

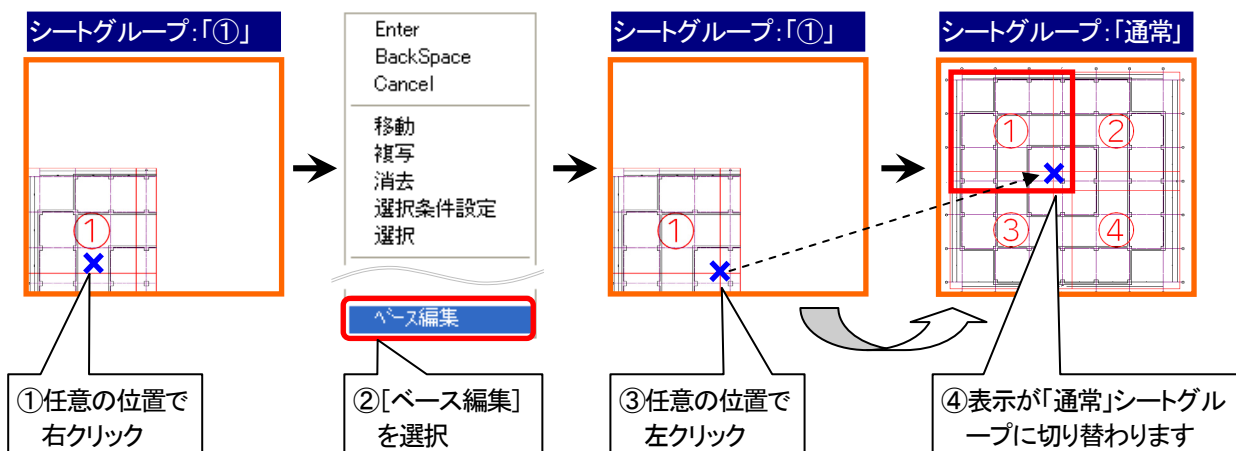
メニューバーの[基本図形]ー[文字]ー[文字設定]の[文字属性設定]ダイアログ([基本]タブ)にて、現在の文字サイズを変更すると、表示される文字サイズを設定することができます。



- ✓ ビューポートの参照元の領域枠は、 [ビューポート参照元 表示/非表示]で表示または非表示を切り替えることができます。
(メニューバー、ツールバーにはこの機能は初期表示されていないので、メニューバーの[ツール]ー[ツールバーカスタマイズ]で[カスタマイズ]ダイアログの「設定」分類にある (または)をツールバーヘッダラッグで追加してから機能を実行してください。)
- ✓ 変更後の内容は直ちには反映されません。 [ビューポート参照元 表示/非表示]で一旦表示状態を切り替え、再度表示することで変更後の文字サイズで表示されます。
- ✓ ビューポートの参照元の確認は、「Q2-12 「通常」シートグループでビューポートの参照元を確認するには」を参照してください。

Q1-19 シートグループから「通常」シートグループへ簡単に切り替えるには

[ベース編集]で切り替えができます。
シートグループがカレントの時に、図面ウィンドウ内で右クリックし、[ベース編集]を選択します。
シート領域の中をクリックまたは<Enter>を入力すると、「通常」シートグループのカレントシートに切り替わります。

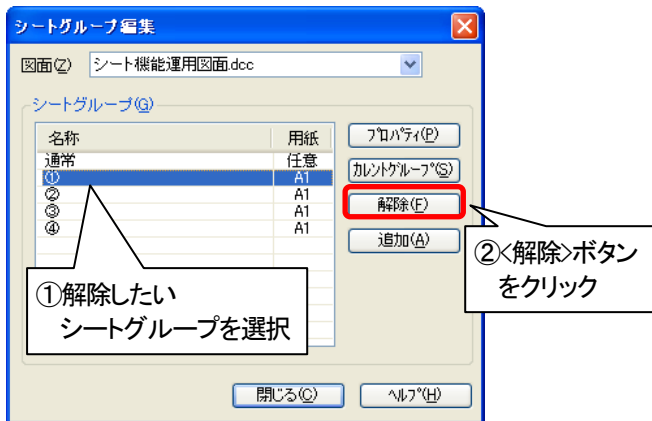


- ✓ 「通常」シートグループのマウスカーソルの位置は、シートグループでクリックした位置(手順③)と同じ場所に移動します。

Q1-20 シートグループを解除するには

[シートグループ]で解除できます。

[通常]上で右クリックし、[シートグループ]をクリックすると、[シートグループ編集]ダイアログが表示されますので、解除したいシートグループを選択して、<解除>ボタンをクリックします。



④ シートグループ上のシートを個別に解除する場合は、シートグループ上で右クリックして[プロパティ]を選択し、[シートグループのプロパティ]ダイアログにて解除する方法もあります。



Q1-21 シートグループを解除すると図形はどうなりますか

シートグループ解除後、シートグループ内の図形は、シート構成を保持したまま「通常」シートグループに移動します。この時、部材等の図形は「グループ図形」になります。

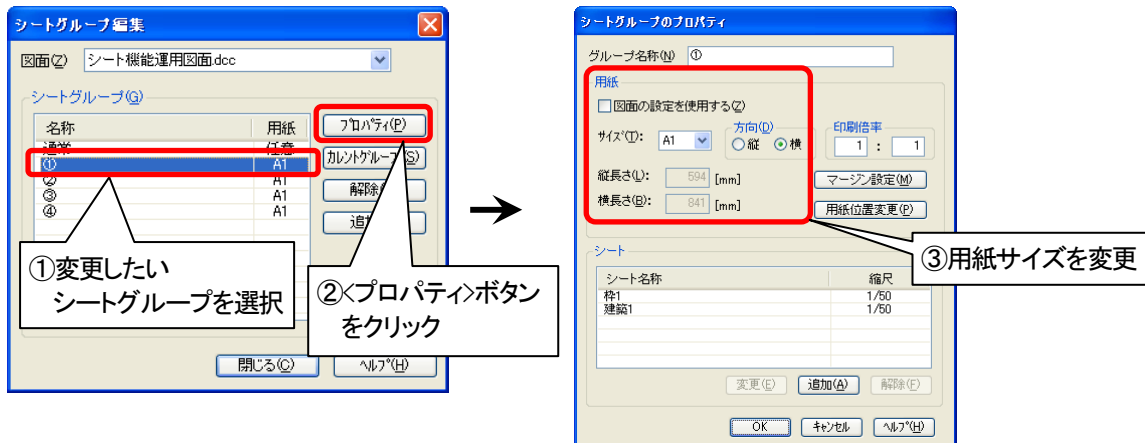
④ シートグループの解除方法については、「Q1-20 シートグループを解除するには」を参照してください。

Q1-22 シートグループの用紙サイズを変更するには

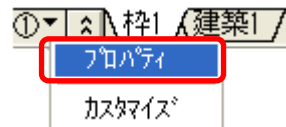
[シートグループ編集]のプロパティで変更できます。

(「通常」シートグループが表示された状態で)「通常」を右クリックし、[シートグループ]を選択します。

[シートグループ編集]ダイアログが表示されますので、変更したいシートグループを選択後、<プロパティ>ボタンをクリックし、[シートグループのプロパティ]ダイアログにて用紙サイズを変更します。[図面の設定を使用する]項目をオフにすると、シートグループごとに用紙サイズが設定できます。



カレントシートグループの用紙サイズを変更する場合は、シートグループ上を右クリックし、[プロパティ]を選択して、[シートグループのプロパティ]ダイアログにて変更することもできます。



Q1-23 1/60 の全体図から 1/30 詳細図を作成するには

詳細図を作成する方法は主に次の3通りの方法があります。(操作手順については、「シート機能運用ガイド」を参照してください。)

●方法①—縮尺 1/30 のシートグループを作成する

(メリット) 全体図(「通常」シートグループ)の図形を参照しているだけです(実体データが存在しない)ので、全体図に変更があった場合でも変更内容がすぐに反映されます。

(デメリット) ・全体図(「通常」シートグループ)と異なる縮尺を詳細図(シートグループ)に設定すると、文字や部品の大きさ、線幅等が縮尺に適した表現にならない場合があります。

・実体データが存在しないので、詳細図(シートグループ)で図形を変更することはできません。

●方法②—縮尺 1/30 のシートを新規作成し、必要な部分を[シート機能]—[移動複写]の「実寸」で複写する

(メリット) ・1 枚の図面上に全体図と詳細図を配置することができます。

・詳細図を直接変更することができます。

(デメリット) ・全体図と異なる縮尺を詳細図(別シート)に設定すると、文字や部品の大きさ、線幅等が縮尺に適した表現にならない場合があります。

・全体図に変更があった場合に、詳細図側でも変更が必要です。

●方法③—[名前を付けて保存]で図面縮尺 1/30 の別図面を作成する

(メリット) 図面縮尺を変更するだけで、全体図、詳細図の縮尺を一度に変更することができます。

(デメリット) 別図面として複写・保存していますので、全体図に変更があった場合に、詳細図側でも変更が必要です。

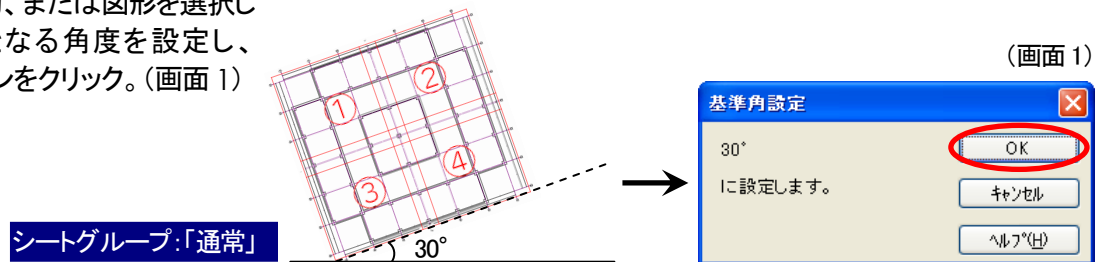
Q1-24 傾いたシートグループを設定するには

図面の基準角を設定してからシートグループを作成することで傾いたシートグループを作成できます。

●シートグループを作成する手順

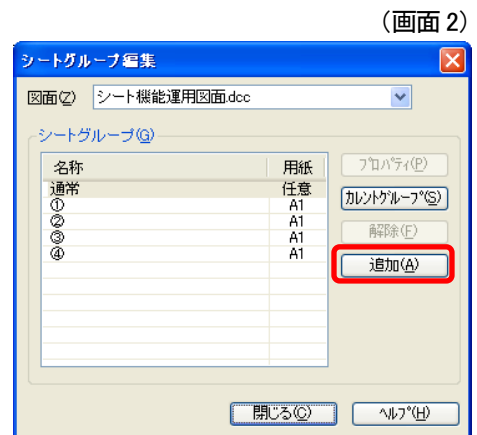
①ツールバーの **0.0°** [基準角設定]アイコンをクリックし、**設定中** に切り替える。

②角度を入力、または図形を選択して、基準となる角度を設定し、**<OK>**ボタンをクリック。(画面 1)



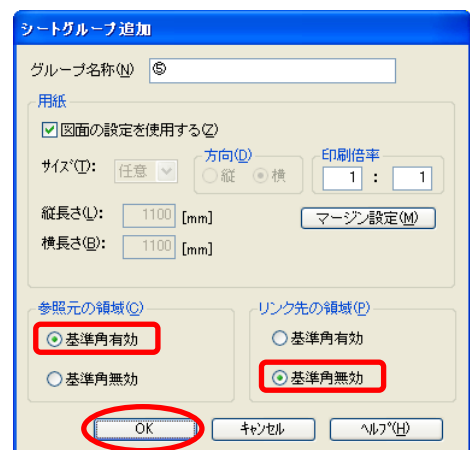
③ **通常** 上を右クリックし、[シートグループ]を選択。

④ [シートグループ編集]ダイアログが表示されますので、**<追加>**ボタンをクリック。(画面 2)



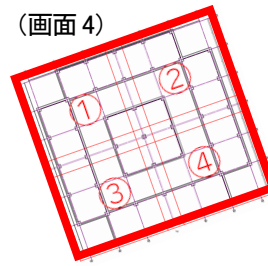
⑤ [シートグループ追加]ダイアログが表示されますので、下記項目の設定を行い、**<OK>**ボタンをクリック。(画面 3)

- ・[参照元の領域]の[基準角有効]をオン
- ・[リンク先の領域]の[基準角無効]をオン



⑥ビューポートの参照元領域を指定。(画面 4)

(画面 4)

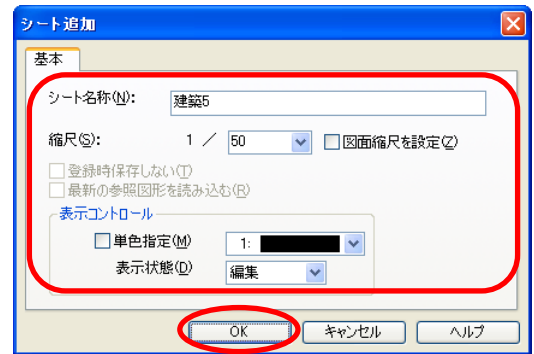


設定した角度で
対角指定できます

シートグループ:「通常」

⑦[シート追加]ダイアログが表示されますので、シート名称、縮尺、表示状態等を設定し、<OK>ボタンをクリック。
(画面 5)

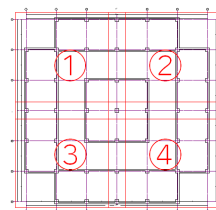
(画面 5)



⑧(「通常」シートグループで)配置基準点を指定し、<Enter>を入力して終了。

⑨カレントが作成したシートグループに切り替わる。(画面 6)

(画面 6)



シートグループ:「⑤」

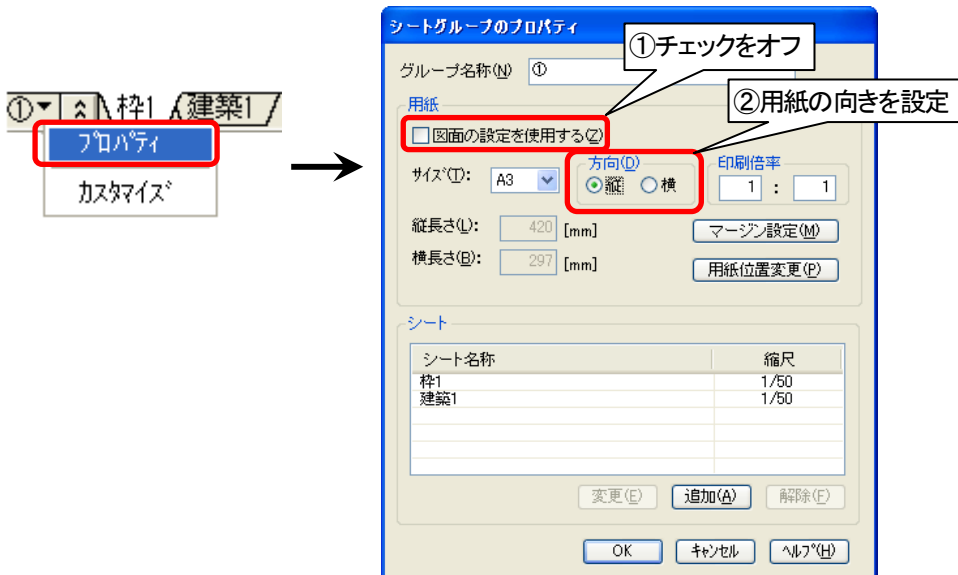
手順⑤にて[リンク先の領域]を「基準角無効」に設定したので、シートグループでは水平に配置されます

⑩ 傾斜のないシートグループの追加方法は「Q1-13 既にあるシートグループにビューポートを追加するには」を参照してください。

⑪ 基準角の設定を解除する場合は、ツールバーの  [基準角無効] をクリックし、[基準角設定] を に戻します。

Q1-25 用紙枠を、「通常」シートグループで「横置き」、シートグループで「縦置き」に設定するには

[シートグループのプロパティ]でシートグループごとに用紙の設定ができます。
用紙枠の向きを変更したいシートグループ上で右クリックして[プロパティ]を選択します。
[シートグループのプロパティ]ダイアログが表示されますので、[図面の設定を使用する]項目をオフに設定し、
[方向]項目を「縦」に設定してください。



Q1-26 シートグループの重なった部分を非表示にするには

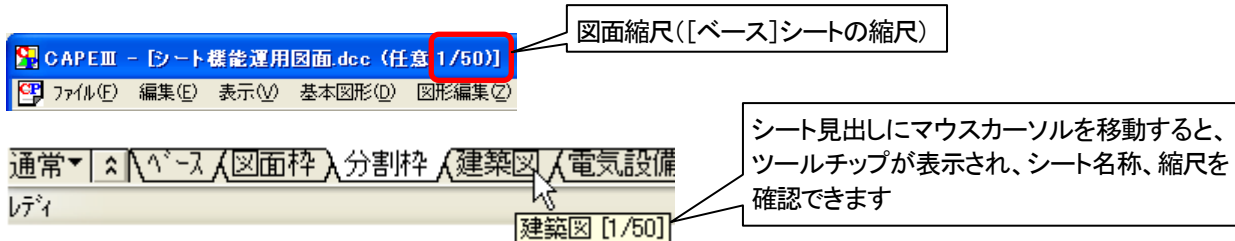
CAPE では、シートグループの重なった部分だけを非表示にすることはできません。

2 表示

Q2-1 縮尺 1/20 のシートを追加したが、タイトルバーには 1/50 と表示されます

タイトルバーの縮尺は、「図面縮尺」の設定を表示しています。

シートの縮尺はウィンドウ上には表示されませんので、シート名称に縮尺を入力しておくか、シート見出しにマウスカースルを移動し、ツールチップで縮尺を確認してください。



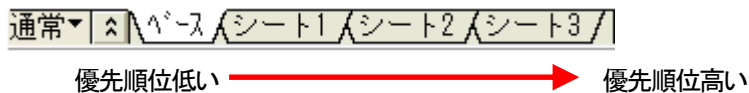
✔ シートの縮尺の確認方法については、「Q1-1 シートの縮尺を調べるには」を参照してください。

✔ シート見出しの順序変更については、「Q1-4 シート見出しの順序を変更するには」を参照してください。

Q2-2 シート上の図形の表示優先順位について

図形表示は、左側にあるシート見出し上の図形より右側にあるシート見出し上の図形の方が表示優先順位が高くなります。

図形が重なって、別のシートの図形に隠れてしまうような場合は、最前面に表示したい図形のシート見出しを右側に移動してください。



Q2-3 シート上の図形を選択できないようにするには

シートの表示状態を「表示」に切り替えることで、編集不可の状態にすることができます。

✔ 表示状態の変更方法は、「Q1-7 シートの表示状態を変更するには」を参照してください。

Q2-4 シート見出しを好きな位置に追加できますか

シート追加後、シート見出しをドラッグして位置を移動してください。

✔ シート見出しの順序変更については、「Q1-4 シート見出しの順序を変更するには」を参照してください。

Q2-5 シート上の建築図の色を薄く表示するには

シートの[単色指定]で薄い色に変更します。

☑ 単色指定に設定する方法は、「Q1-10 シート上の図形を単色で表示するには」を参照してください。

Q2-6 シートを単色指定に設定しても表示が変わりません

単色指定したシートがカレントになっていませんか？ 初期設定では、カレントシートは単色表示になりません。

☑ カレントシートも単色表示されるようにしたい場合は、メニューバーの[設定]－[環境設定]の[環境設定]ダイアログ([色・線]タブ)にて[カレントシートでの単色設定]項目の設定を「有効」にしてください。



「有効」をオンに設定

Q2-7 カレントシートを単色で表示されないようにするには

メニューバーの[設定]－[環境設定]の[環境設定]ダイアログ([色・線]タブ)にて[カレントシートでの単色設定]項目の設定を「無効」にしてください。

☑ [環境設定]ダイアログについては、「Q2-6 シートを単色指定に設定しても表示が変わりません」を参照してください。

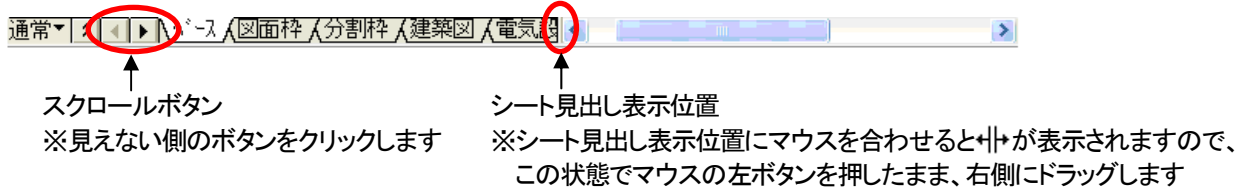
Q2-8 シートの単色指定を設定している場合、補助線は何色で表示されますか

補助線も単色指定の色で表示されます。

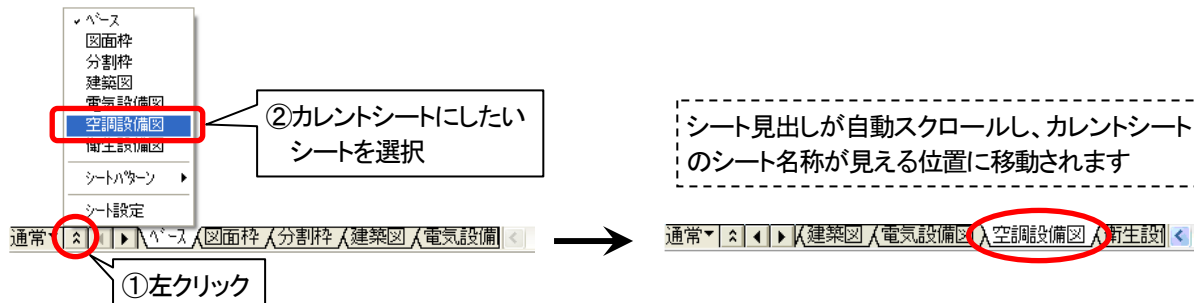
☑ シートの単色指定については、「Q1-10 シート上の図形を単色で表示するには」を参照してください。

Q2-9 シート見出しがたくさんあるときに、隠れて見えないシート見出しを表示するには

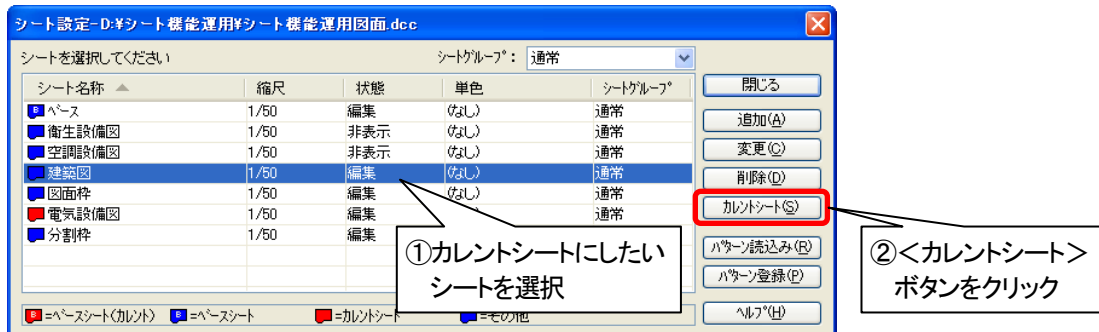
シート見出しの左側にある、スクロールボタンを左クリックすると、見えない部分を表示できます。
もしくは、シート見出し表示位置を右に寄せておき、シート見出しがたくさん表示できるようにします。



- ① <シート管理> ボタンを左クリックし、カレントシートにしたいシートを選択すると、カレントシートがスクロールバーに隠れて見えない位置にある場合は、自動スクロールしてシート名称が見える位置に移動して表示されます。



- ② メニューバーの[設定]－[シート機能]－[設定]でカレントシートを切り替えた場合も同様です。



- ③ [シート設定] ダイアログは、<シート管理> ボタンを右クリックして表示することもできます。



Q2-10 「通常」シートグループのシートの単色指定をシートグループのビューポートに反映するには

「通常」シートグループで設定したシートの単色指定はシートグループにも反映されます。

- ① CAPE2004 では図形の色で表示されます。

Q2-11 シートごとに図形を確認するには

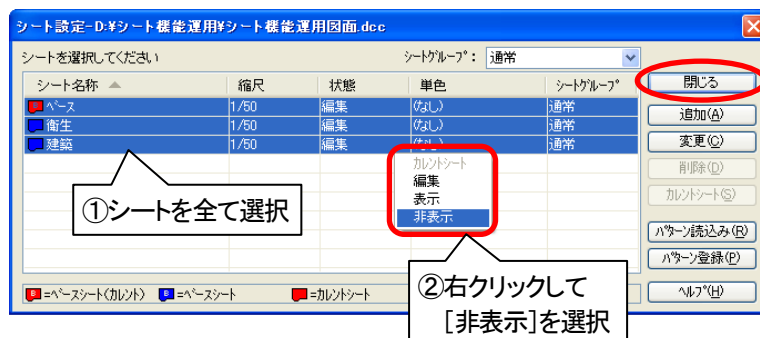
専用の確認機能はありません。「通常」シートグループのシートを全て非表示状態にし、一枚ずつシートをカルント表示に切り替えて確認してください。

●各シートの図形を確認する手順

①メニューバーの[設定]－[シート機能]－[設定]をクリック。

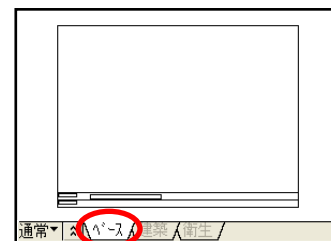
②[シート設定]ダイアログが表示されますので、シートを全て選択し、右クリックして[非表示]を選択。

③<閉じる>ボタンをクリック。

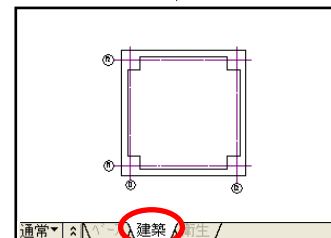


④シート見出しを1つずつ左クリックし、シート上の表示図形を確認。

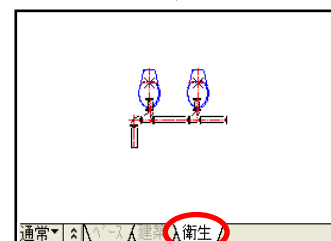
[ベース]シート見出しを左クリック



[建築]シート見出しを左クリック



[衛生]シート見出しを左クリック







⑤ [シート設定]ダイアログは、<シート管理>ボタンを右クリックして表示することもできます。



⑥ シートの複数選択の方法は、「Q1-8 複数のシートを選択するには」を参照してください。

Q2-12 「通常」シートグループでビューポートの参照元を確認するには

 /  [ビューポート参照元 表示／非表示]で確認できます。

(メニューバー、ツールバーにはこの機能は初期表示されていないので、メニューバーの[ツール]－[ツールバーカスタマイズ]で[カスタマイズ]ダイアログの「設定」分類にある  (または ) をツールバーヘドラッグで追加してから機能を実行してください。)

ビューポートが参照している領域が枠で表示されます。

枠の左下には参照先のシートグループ名とシート名称が表示されます。

☑ 参照領域の表示を解除する場合は、もう一度、 [ビューポート参照元 非表示]を実行します。

☑ 「Q1-18 ビューポートの参照元の領域枠に表示されるシートのグループ名称、シート名称の文字サイズを変更するには」を参照してください。

Q2-13 シートグループのビューポート枠を削除するには

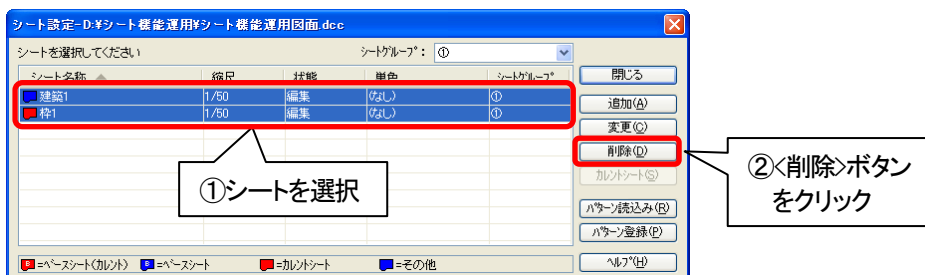
ビューポート枠の表示を削除することはできません。ただし、印刷されることはありません。

Q2-14 シートグループを削除するには

シートグループ上にあるシートを全て削除すると、自動的にシートグループも削除されます。

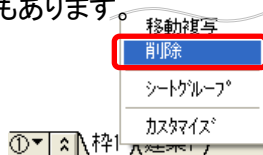
シートは、メニューバーの[設定]－[シート機能]－[設定]で削除できます。

[シート設定]ダイアログにて削除したいシートグループ上のシートを全て選択し、<削除>ボタンをクリックします。



☑ シートの複数選択の方法は、「Q1-8 複数のシートを選択するには」を参照してください。

☑ シートグループ上のシートを個別に削除する場合は、シート見出し上を右クリックし、[削除]を選択する方法もあります。



Q2-15 縮尺 1/200 の「通常」シートグループから 1/50 のシートグループを作成するとビューポートのシンボルの大きさはどうなりますか

シンボルは縮尺に依存していますので、大きく表現されます。



🔍「Q1-23 1/60 の全体図から 1/30 詳細図を作成するには」を参照してください。

Q2-16 縮尺 1/50 の図面で 1/20 のシートグループを作成するとビューポートの文字が大きすぎます


「通常」シートグループで文字サイズを小さくしてください。

🔍シートグループで直接文字を記入する方法もありますが、この場合、文字が 2 重に表示されてしまいますので、「通常」シートグループの文字の配置レイヤを非表示にするなどしてください。

Q2-17 ビューポートの位置・領域のサイズを変更するには

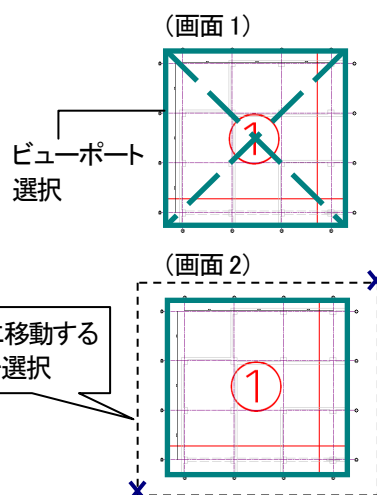
シートグループをカレントにし、 [ビューポート枠 移動・拡大縮小] で変更できます。
(メニューバー、ツールバーにはこの機能は初期表示されていないので、メニューバーの [ツール] - [ツールバーカスタマイズ] で [カスタマイズ] ダイアログの「設定」分類にある  をツールバーヘドラッグで追加してから機能を実行してください。)

●ビューポートの位置移動、サイズ変更の手順

①シートグループをカレントにし、 [ビューポート枠 移動・拡大縮小] をクリック。

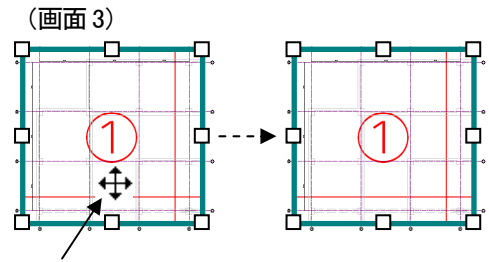
②ビューポートの領域が枠で表示されますので、位置を移動またはサイズ変更したいビューポートを選択し、<Enter>で確定。(画面 1)

③ビューポートと一緒に移動したい図形を選択し、<Enter>で確定。(画面 2)
(一緒に移動する図形がない場合は<Enter>で選択を終了)



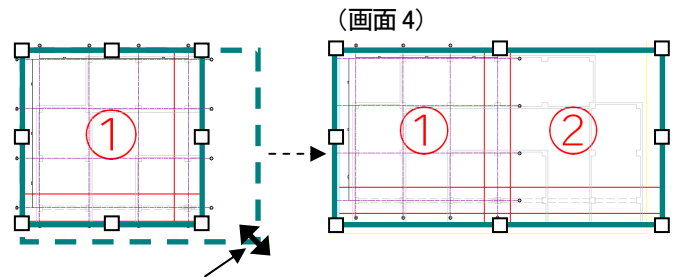
④選択領域にハンドルが表示されますので、

- **移動する場合**は、領域内にマウスカーソルを移動させ、ビューポートをドラッグして移動先で離します。(画面 3)



マウスカーソルが配置ポイントに切り替わったら、マウスの左ボタンを押したまま移動し、移動先でマウスの左ボタンを離します

- **サイズ変更する場合**は、ハンドルをドラッグして移動させ、丁度よい大きさになったら離します。(画面 4)



マウスカーソルがサイズ変更ポイントに切り替わったら、ハンドル上でマウスの左ボタンを押したまま移動し、丁度よい大きさになった所でマウスの左ボタンを離します

- サイズ変更の場合、ビューポートの参照領域が変わるだけですので、手順③で図形を選択してもシートグループで作図した図形の位置・大きさは変更されません。
- 直接位置を指定して移動する場合は、「Q5-4 シートグループにある 2 つのビューポートを通り芯の位置で合わせるには」を参照してください。
- ビューポートが重なって移動できない場合は、「Q3-8 ビューポートを移動する時に、別のビューポートが重なって指定できません」を参照してください。

Q2-18 ビューポートに表示されない図形を表示するには

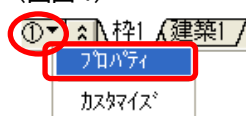
DWG のフリーズレイヤにある図形は表示されません。図形を表示するには、レイヤを移動させてください。

☑ DWG のフリーズレイヤは以下の方法で確認することができます。

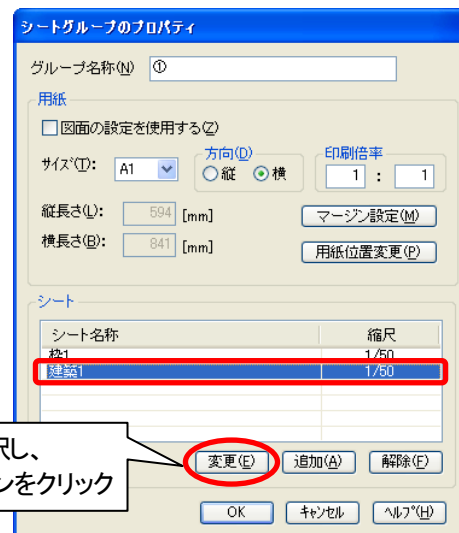
●DWG フリーズレイヤの確認手順

- ①シートグループ上で右クリックし、[プロパティ]を選択。(画面 1)
- ②[シートグループのプロパティ]ダイアログが表示されますので、一覧からシートを選択し、<変更>ボタンをクリック。(画面 2)

(画面 1)



(画面 2)



シートを選択し、
<変更>ボタンをクリック

- ③[ビューポート設定]ダイアログが表示されますので、<非表示レイヤ>ボタンをクリック。(画面 3)

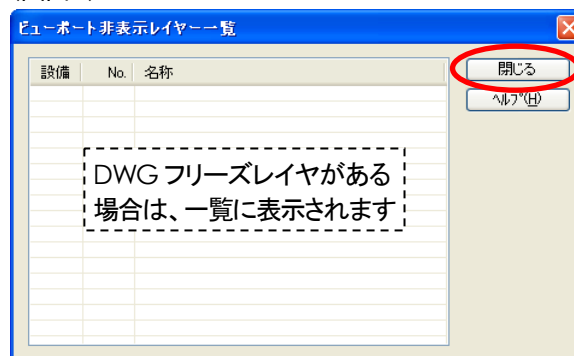
(画面 3)



<非表示レイヤ>ボタン
をクリック

- ④[ビューポート非表示レイヤー一覧]ダイアログが表示されますので、一覧に表示された DWG フリーズレイヤを確認し、<閉じる>ボタンをクリック。(画面 4)

(画面 4)



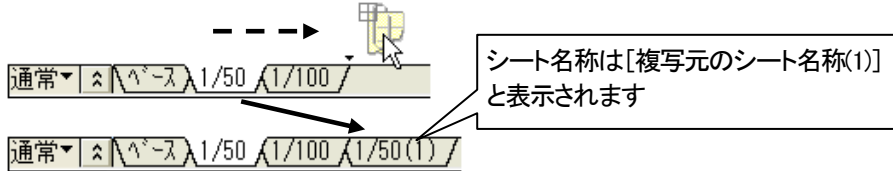
DWG フリーズレイヤがある
場合は、一覧に表示されます

☑ この画面で DWG フリーズレイヤを確認することはできませんが、表示状態を変更することはできません。

3 移動複写

Q3-1 シートをコピーするには

<Ctrl>キーを押しながらコピーしたいシート見出しをドラッグ & ドロップします。



🔍 シート上の一部の図形を複写する場合は、「Q3-2 図形や文字を別のシートに移動複写するには」を参照してください。

Q3-2 図形や文字を別のシートに移動複写するには

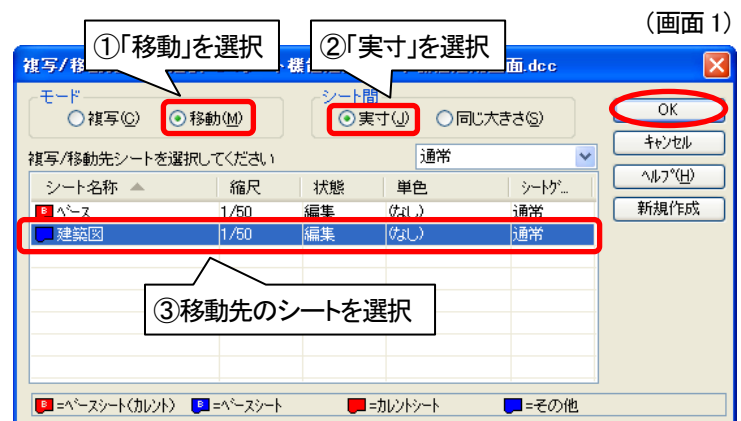
メニューバーの[設定]－[シート機能]－[移動複写]で移動複写できます。

●別のシートへ図形を移動複写する手順

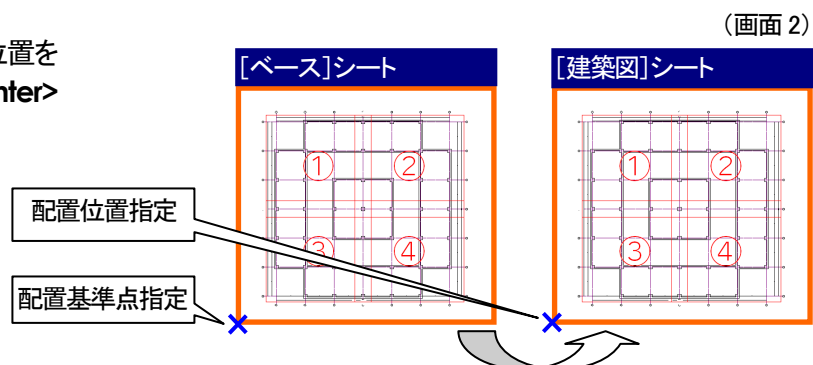
例. [ベース]シート上の建築図を[建築図]シートに移動する

①メニューバーの[設定]－[シート機能]－[移動複写]をクリックし、建築図を選択して<Enter>を入力。

②[複写／移動先シート選択]ダイアログにて、[モード]項目を「移動」、[シート間]項目を「実寸」にし、シート一覧から[建築図]シートを選択して、<OK>ボタンをクリック。
(画面 1)



③移動元図形の基準点を指定し、配置位置を指定(同じ位置に配置する場合は<Enter>を入力)。
(画面 2)



🔍 シート間図形の移動／複写は、メニューバーの[編集]－[クリップコピー]、[編集]－[貼り付け]でも行うことができます。

Q3-3 「通常」シートグループの図形を他のシートグループに複写するには

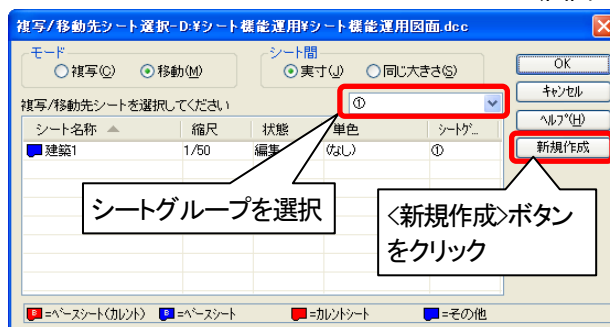
メニューバーの[設定]－[シート機能]－[移動複写]の[複写／移動先シート選択]ダイアログにて、シートグループに複写先のシートを新規作成し、図形を複写することができます。

例. シートグループ「Group1」に[図面枠 1]シートを作成し、[ベース]シート上の図面枠を複写する

①メニューバーの[設定]－[シート機能]－[移動複写]をクリックし、図面枠を選択して<Enter>を入力。

(画面 1)

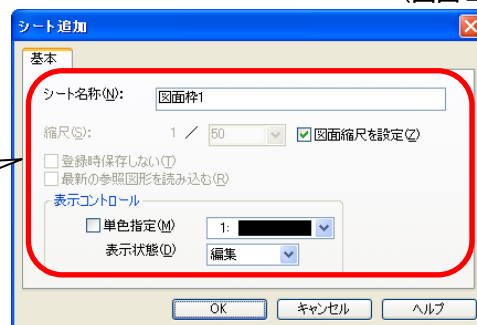
②[複写／移動先シート選択]ダイアログにて、複写先をシートグループに切り替え、<新規作成>ボタンをクリック。(画面 1)



③[シート追加]ダイアログにて、シート名称、縮尺等を設定し、<OK>ボタンをクリック。(画面 2)

(画面 2)

新規シートの
シート名称等を設定



④[複写／移動先シート選択]ダイアログにて、[モード]項目を「複写」、[シート間]項目を「実寸」にし、シート一覧から複写先シート(追加したシート)を選択して<OK>ボタンをクリック。(画面 3)

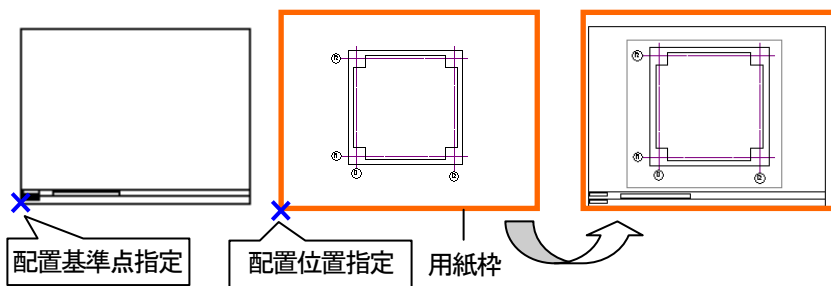


(画面 4)

⑤複写元図形の基準点、配置位置を指定。(画面 4)

シートグループ:「通常」－[ベース]シート

シートグループ:「図面枠 1」



Q3-4 シート名称「XXXX (1)」「XXXX (2)」の図形を別の図面に複写すると「XXXX (1)」にまとまってしまう

シート名称 XXXX が同じ名称で、なおかつシート名称の末尾が半角カッコ・半角数字の組み合わせの場合、同じシートとみなされます。

この為、図面間複写すると、複写先では同じシート上に図形が複写されてしまいます。

まとまらないようにするには、シート名称の半角カッコの数字を全角に変更するか、他の文字を使用してください。



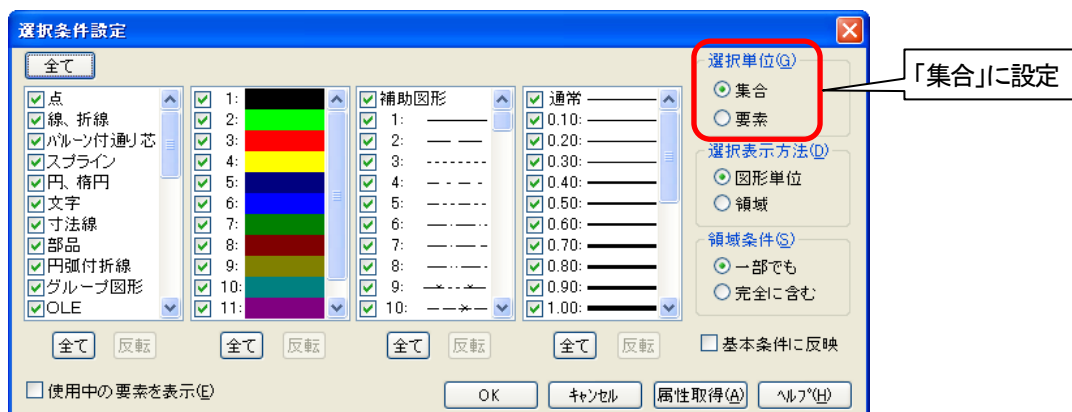
シート名称の作成については、「Q5-1 シートを作成する時のポイント」を参照してください。

Q3-5 [シート機能]－[移動複写]を起動すると選択が解除されてしまいます

選択単位が「要素」単位に設定されていると、シートの移動複写機能実行後、選択が解除されます。選択単位を「集合」に変更してください。



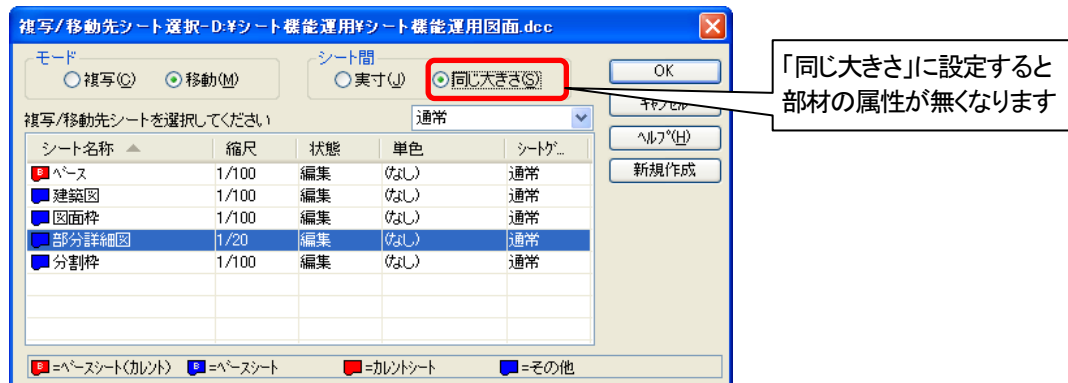
選択単位は、メニューバーの[図形編集]－[選択]－[条件設定]の[選択条件設定]ダイアログにて設定できます。



[選択単位]項目が選択できない場合(項目がグレー表示になっている場合)は、一度 <キャンセル>ボタンをクリックしてダイアログを閉じ、右クリックメニューから[全選択解除]を選択してください。

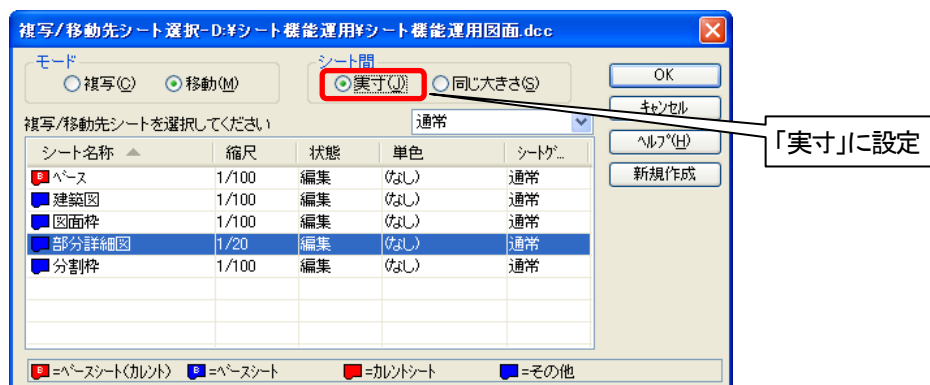
Q3-6 別のシートへの移動複写を「同じ大きさ」の設定で行うと部材情報はどうなりますか

配管などを異なる縮尺のシートに「同じ大きさ」で移動複写すると、図形が分解され、部材の属性が無くなります。



Q3-7 図形を別のシートに移動すると部材が線分になってしまいます

メニューバーの[設定]－[シート機能]－[移動複写]の[複写／移動先シート選択]ダイアログにて移動を指定するときに、[シート間]項目の設定を「同じ大きさ」ではなく、「実寸」に設定してください。



Q3-8 ビューポートを移動する時に、別のビューポートが重なって指定できません

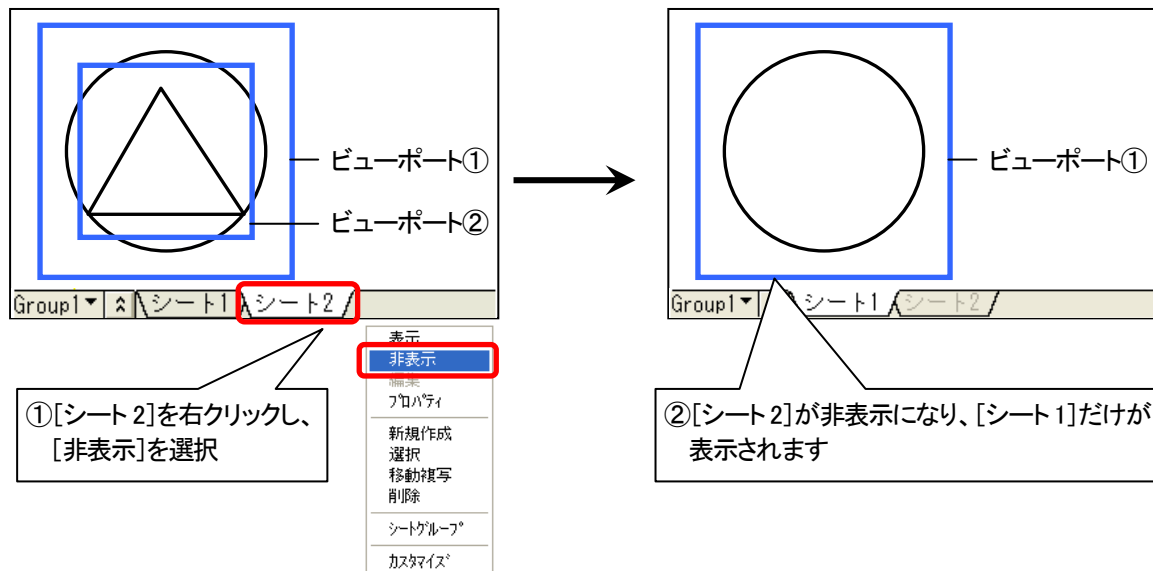
重なっているビューポートのシートを非表示にしてから、ビューポートを移動してください。

●移動しないビューポートを非表示にする

例. ビューポート①を移動したい場合

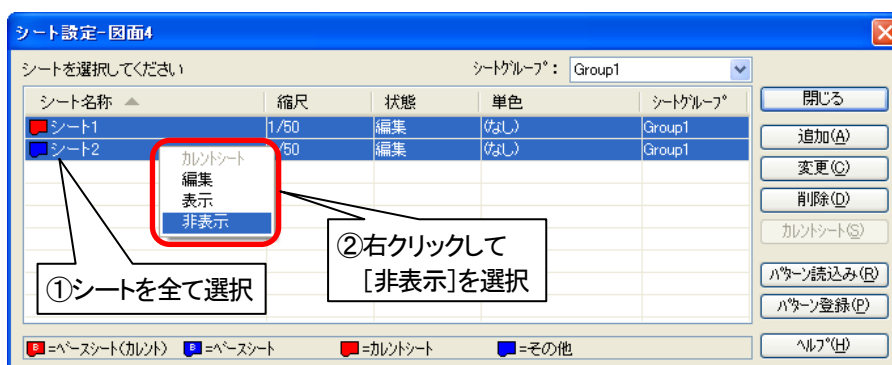
[シート 1]・・・ビューポート①が配置されている

[シート 2]・・・ビューポート②が配置されている



☑ カレントシートは編集が可能ですので、ビューポートのあるシートを全て非表示にしてから移動しても問題ありません。(メニューバーの[設定]－[シート機能]－[設定]の[シート設定]ダイアログで変更できます。)

☑ シートの表示状態の設定方法については、「Q1-7 シートの表示状態を変更するには」を参照してください。




●ビューポートの移動方法


☑ ビューポートの移動については、「Q2-17 ビューポートの位置・領域のサイズを変更するには」を参照してください。

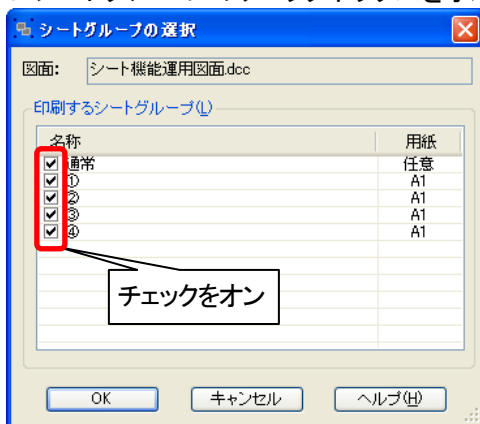
4 印刷

Q4-1 シートグループを連続印刷するには

[シートグループ印刷]で連続印刷できます。

(メニューバー、ツールバーにはこの機能は初期表示されていないので、メニューバーの[ツール]ー[ツールバーカスタマイズ]で[カスタマイズ]ダイアログの「ファイル」分類にある  [シートグループ印刷]をツールバーヘドラッグで追加してから機能を実行してください。)

 [シートグループ印刷]をクリックすると、[シートグループの選択]ダイアログが表示されますので、印刷したいシートグループのチェックボックスをオンにし、<OK>ボタンをクリックします。



5 運用

Q5-1 シートを作成する時のポイント

- シート名称はなるべく短くします。
- シートは作り過ぎないようにします。あまり作り過ぎると管理が複雑になります。
※図面変換を行った場合、弊社以外の CAD ではシートを再現できませんので注意が必要です。
＜よくない例＞空調衛生設備の用途ごとにシートを作成するなど。
用途はレイヤで管理されていますのでシートを分けて管理する必要はありません。
- シート名称には(1)、(2)など半角カッコ・半角数字の組み合わせは使用しないでください。
＜例＞シート名称が「シートA」、「シートA(1)」の場合、同じシートとみなされます。この為、図面間で図形を複写すると、複写先で同じシート上に図形が複写されてしまいます。
- シート名称およびシートグループ名称には下記の文字・記号を使用しないでください。
＜例＞「<」「>」「/」「\"」「¥」「:」「;」「?」「*」「|」「=」「,」
※シートグループ名称に使用した場合、DXF、DWG 図面に変換すると、“_”(アンダーバー)に置き換わります。
- CAPE では機器器具と搬送部材のシートを分けた場合、シート間の接続ができませんので注意する必要があります。


Q5-2 1F図面のシートグループやシートを 2F図面を使用するには

次の手順で運用してください。

- ①シートグループ・シート作成済の 1F 図面をメニューバーの[ファイル]ー[名前を付けて保存]で別図面として保存します。
- ②①で保存した図面から 1F の建築図を削除し、2F の建築図を同じ位置に複写します。

Q5-3 建築図の変更内容を比較するには

建築図の変更前、変更後の図面をそれぞれシート別に管理し、どちらか一方のシートを[単色指定]にして重ねて表示することで変更内容を比較することができます。

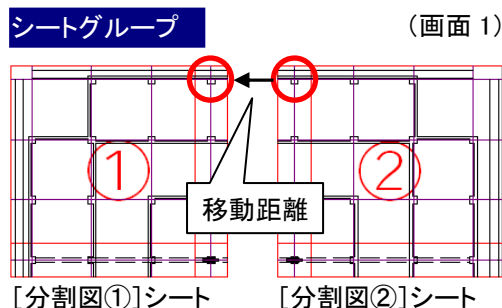
-  シートの単色指定については、「Q1-10 シート上の図形を単色で表示するには」を参照してください。

Q5-4 シートグループにある2つのビューポートを通り芯の位置で合わせるには

あらかじめ位置合わせの基準とする通り芯交点の移動距離を計測しておき、[シートグループのプロパティ]の[位置変更]で位置を合わせることができます。

●ビューポートの位置変更の手順

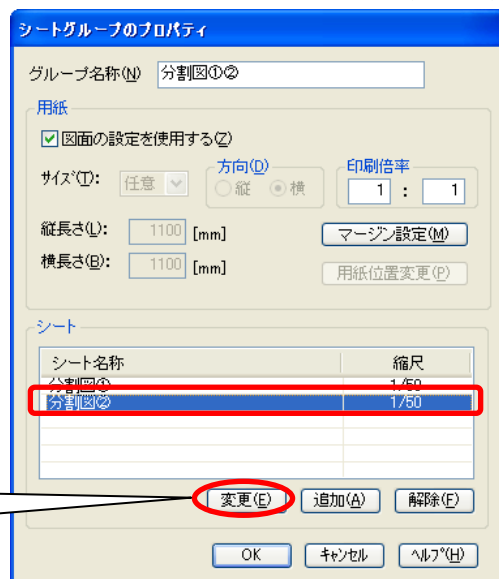
- ①メニューバーの[表示]－[計測]－[距離]にて、位置合わせの基準とする通り芯交点の移動距離を計測。
(画面 1)



- ②シートグループ上で右クリックし、[プロパティ]を選択。
(画面 2)



- ③[シートグループのプロパティ]ダイアログにて、位置変更するシートを選択し、<変更>ボタンをクリック。
(画面 3)







シートを選択して、
<変更>ボタンをクリック

- ④[ビューポート設定]ダイアログにて、<位置変更>ボタンをクリック。(画面 4)

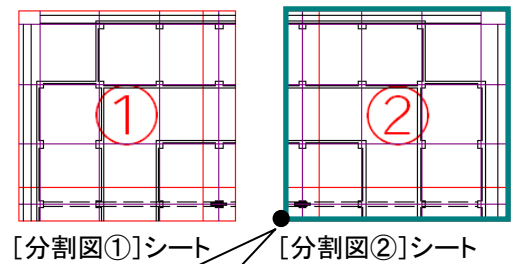



<位置変更>ボタン
をクリック

- ⑤③で選択したシートのビューポート枠がドラッグ表示されますので、ツールバーの  [相対座標] / [離れ] を使用して配置基準点を指定。(画面 5)

 [相対座標] / [離れ] をクリック後、ビューポート枠の左下を指定し、( 無し  [ホールド]: 「なし」の状態 で) カーソルを移動したい方向に向け、①で計測した移動距離(X 距離、Y 距離)を指定。

シートグループ (画面 5)



 [相対座標] / [離れ] をクリック後、ビューポート枠の左下を指定

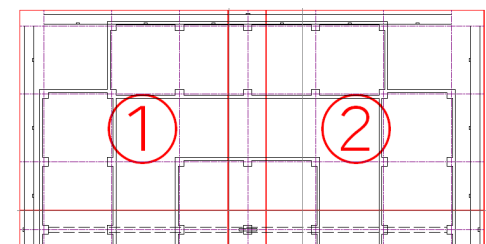
分割図②はドラッグで移動可能な状態

- ⑥[ビューポート設定]ダイアログが再表示されますので、<OK>ボタンをクリック。

- ⑦[シートグループのプロパティ]ダイアログが表示されますので、<OK>ボタンをクリック。

- ⑧指定した位置にビューポートが移動しました。(画面 6)

シートグループ (画面 6)



分割図①、②の位置が揃いました

Q5-5 シートパターンを登録しているCAPE図面をCAPE2004 製品で保存するとシートパターンはどうなりますか

CAPE2004 製品ではシートパターンの機能がないので解除され、シートパターンはなくなります。

Q5-6 CAPEⅢで作成したシートパターンをCAPE2007 製品で再現できますか

CAPEⅢ製品で作成したシートパターンは、CAPE2007 製品で再現することができます。

6 図面登録

Q6-1 シートやシートグループを図面として登録するには

メニューバーの[設定]－[シート機能]－[図面登録]で図面を登録できます。

[シート選択]ダイアログが表示されますので、図面登録したいシートを選択して<OK>ボタンをクリックし、名前を付けて保存します。

● 図形は全て「通常」シートグループ上に「基本図形」として保存されます。

● 図面登録後の図形の属性については、「Q6-2 シートグループを[シート機能]－[図面登録]で登録すると図形はどうなりますか」を参照してください。

Q6-2 シートグループを[シート機能]－[図面登録]で登録すると図形はどうなりますか

- ビューポート境界上に文字がある場合は、文字全体が表示されます。
- 配線・部品・部材と連動している寸法線は、連動の情報が無くなり、非連動の通常寸法線となります。
- ビューポート内に表示されている下記文字は、通常文字に変換されます。

電気	配線記号、配線傍記、部品傍記、盤名称、部品取付高さ文字、点滅区分
空調衛生	傍記

- ビューポート内に表示されている下記図形は、グループ図形に変換されます。

建築	柱、壁、仕上げ、梁、基礎、スラブ、天井、建具
電気	配線、条数、部品(実寸登録部品・複合部品※を除く)、回路番号、ダクト・ラック
空調衛生	部材、部品(実寸登録部品・複合部品※を除く)、一括省略図形、機番

(※) 実寸登録部品・複合部品がビューポート境界上にある場合は、グループ図形に変換されます。

- 単色表示されているビューポート内の図形は、実際の図形色で表示されます。
- 登録された図面には、指定シートと同じシート名称、縮尺のシートが追加され、図形が複写されます。

Q6-3 表示されているシートグループをDXF・DWG形式の図面として保存するには


シート機能の[図面登録]で一旦 CAPE 図面として保存します。その CAPE 図面を開き、メニューバーの[ファイル]－[名前を付けて保存]で各ファイル形式を指定して保存することができます。

● シートグループの図面登録の方法については、「Q6-1 シートやシートグループを図面として登録するには」を参照してください。

● CAPE 図面を一括変換する場合は、メニューバーの[ファイル]－[図面一括変換]を使用すると、一括で別の形式に図面変換することができます。

Q6-4 シートグループをjww形式で保存するには

Jw_cad ではシートグループは再現できませんが、シートグループを jww 形式で保存することはできます。シートグループをカレントにして、メニューバーの[ファイル]ー[名前を付けて保存]で jww 形式を選択して図面保存してください。

 表示されているシートのみが出力されます。

Q6-5 シートグループを含むファイルをDXF・DWG形式で保存するとどうなりますか

シートグループはそのまま保持されます。